



共創プロジェクト32

開設から2年間で70を超える共創プロジェクトが企画・立案されました。特に取組が進められている32のプロジェクトの概要を紹介いたします。

墨田区産業共創施設
SUMIDA INNOVATION CORE

令和7年11月

01

共創プロジェクト

区内ものづくり企業の技術を活用した ニュースポーツ製品の開発改良



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

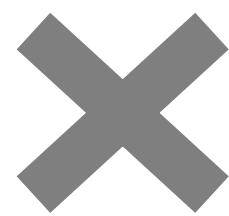
BAKUAGEの有するニュースポーツへの知見・ネットワークと区内ものづくり企業であるナガセケンコーの有する技術・経験を掛け合わせたニュースポーツ製品の開発・販売

■ 目指している効果

ニュースポーツ新製品
(ピックルボールコートマット) の
開発・売上増加及び新製品の
活用による区民運動習慣の定着

ニュースポーツへの
知見・ネットワーク

BAKUAGE



NAGASE
KE



KO
Corp.

スポーツ用品開発に
おける技術・経験

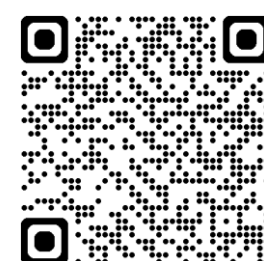


新製品開発
(ピックルボール
コートマット)

株式会社
BAKUAGE



ナガセ
ケンコー
株式会社



02

共創プロジェクト

りんごの残渣を活用したエシカル レザーRINGO-TEX®による製品開発



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

appcycleのエシカルレザーRINGO-TEX®による区内の皮革事業者が有する技術力を活用した新製品開発

■ 目指している効果

ものづくり職人の手による、アップルレザー製品の高付加価値化やラインナップ拡大

高付加価値化や量産化を通して、ものづくり職人の技術力向上や処遇向上等に寄与していく



- RINGO-TEX®
製造・供給
- 事業開発の推進 等



- 製造のディレクション・進捗管理
- まるあ柄デザインの提供・管理 等

この共創により
アップルレザー製のまるあ柄
カードケースが完成



appcycle株式会社



有限会社東屋



03

共創プロジェクト

区内ものづくり企業とのすみだを 体現したオリジナル装身具の開発



東京下町
想身具店

TOKYO
SHITAMACHI
ACCESSORY
SHOP



共創プロジェクト概要

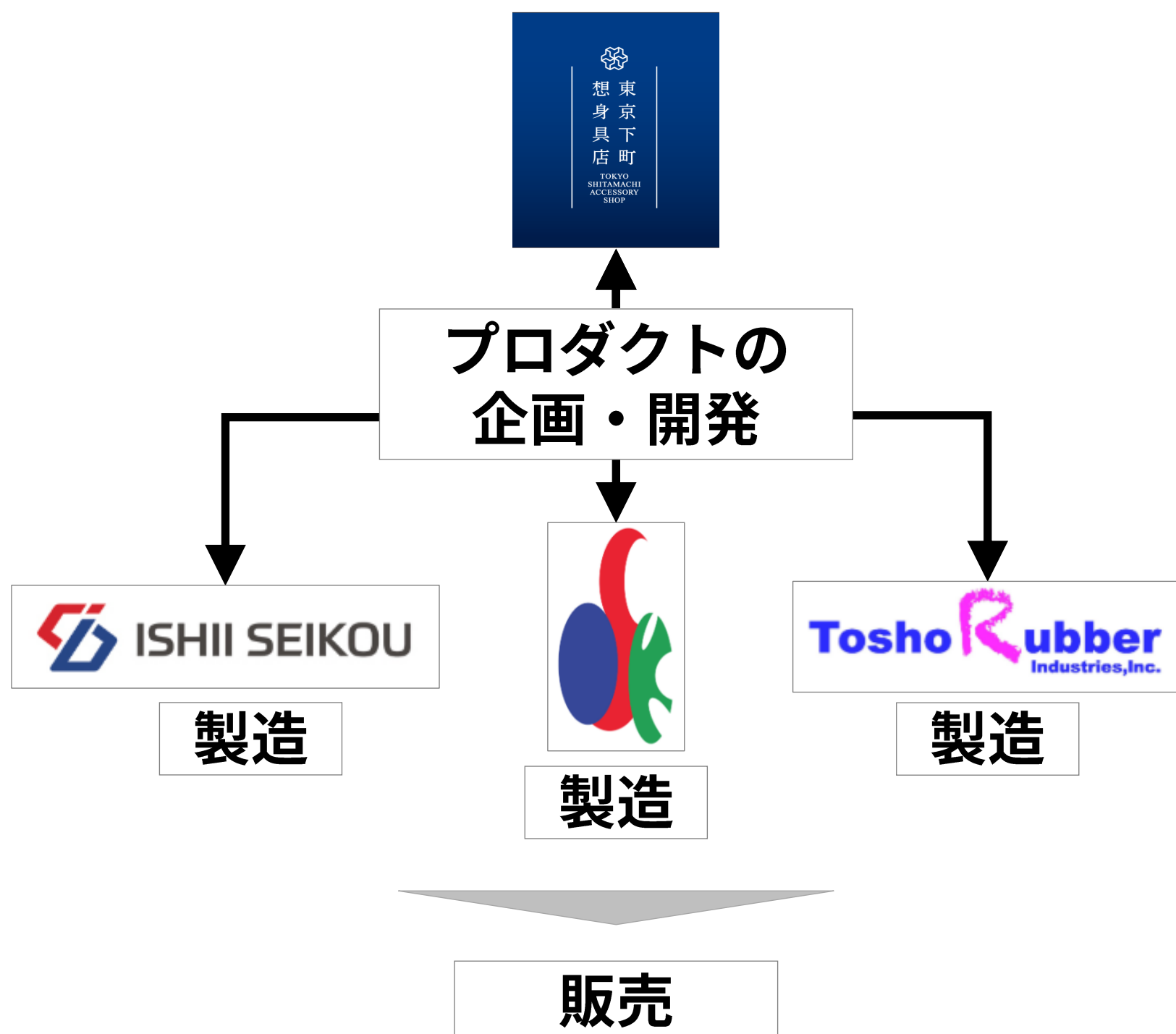
■ プロジェクト概要

Atelier Arsが手掛けるブランド

「東京下町想身具店」のもと
区内ものづくり企業の自社技術を
生かしたオリジナル装身具を開発・
販売

■ 目指している効果

区内ものづくり企業が自ら一般ユー
ザー向けプロダクトの企画・開発を
行うことによる新たな収益源の確立、
社内風土の醸成、社員育成機会の確
保



合同会社
Atelier Ars



東商ゴム工業
株式会社



有限会社
サトウ化成



株式会社
石井精工



スマホで対応可能な
眼科診療機器

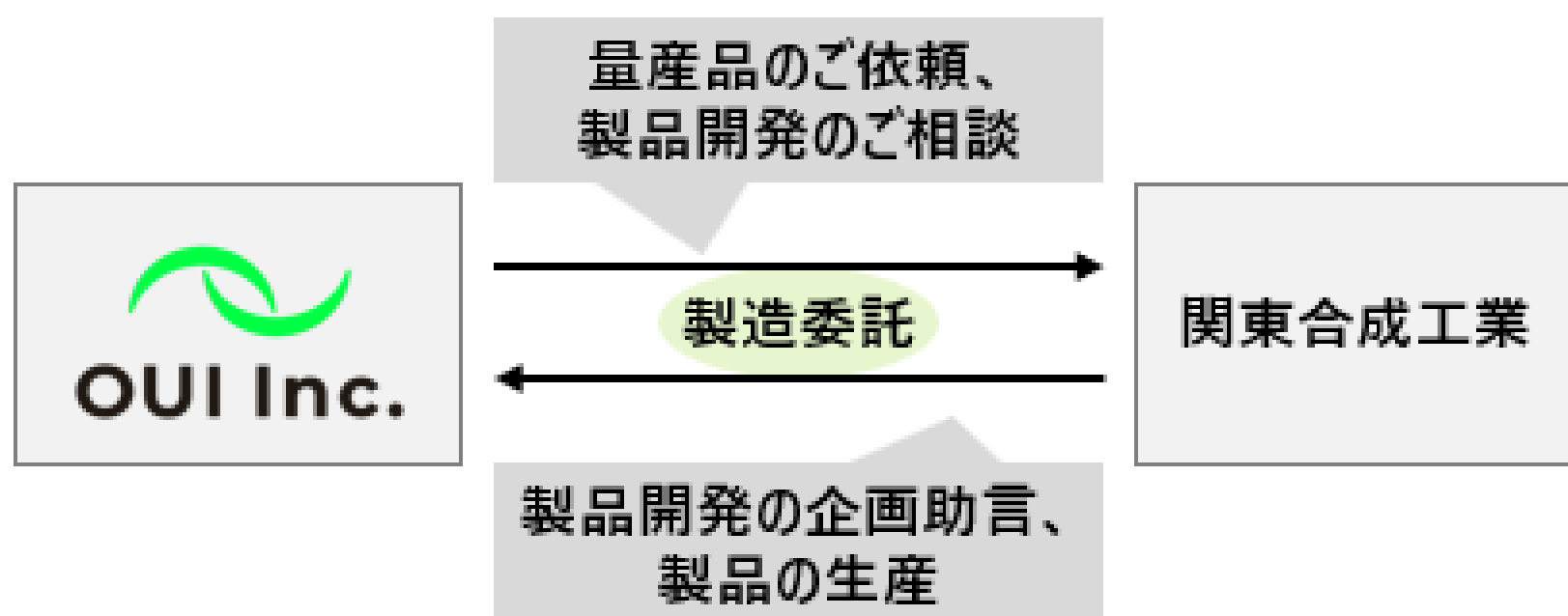
共創プロジェクト概要

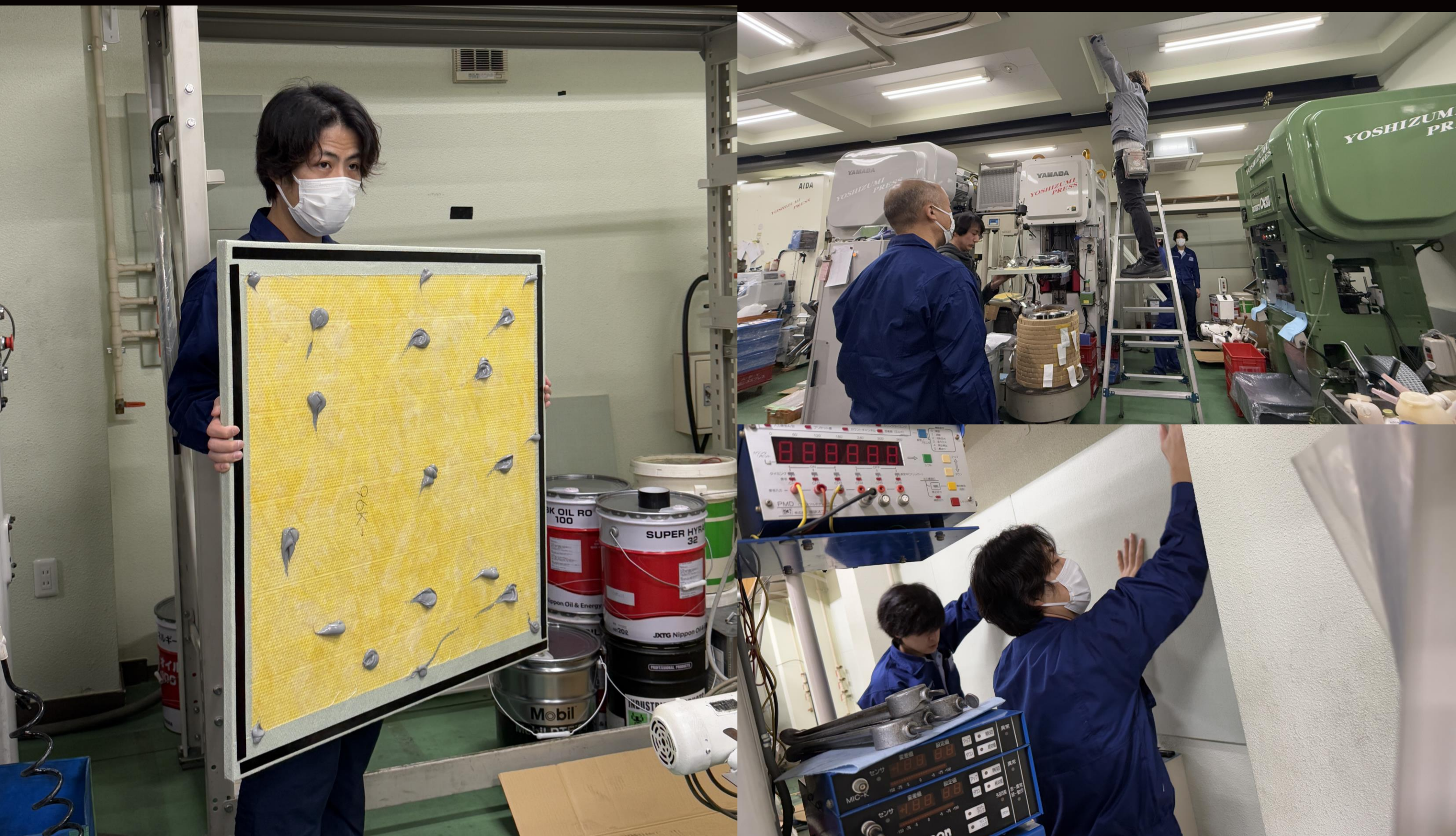
■ プロジェクト概要

OUIは、関東合成工業とSmart Eye Camera製造に関する共創に取り組む中で、Sumida Innovation Pitchを通じて事業進捗や今後の事業戦略を踏まえたプロダクトの課題を共有し、デバイス改良や新製品開発における共創を加速

■ 目指している効果

製品改良及び製品開発の効率的な運用を通じた世界の失明の低減





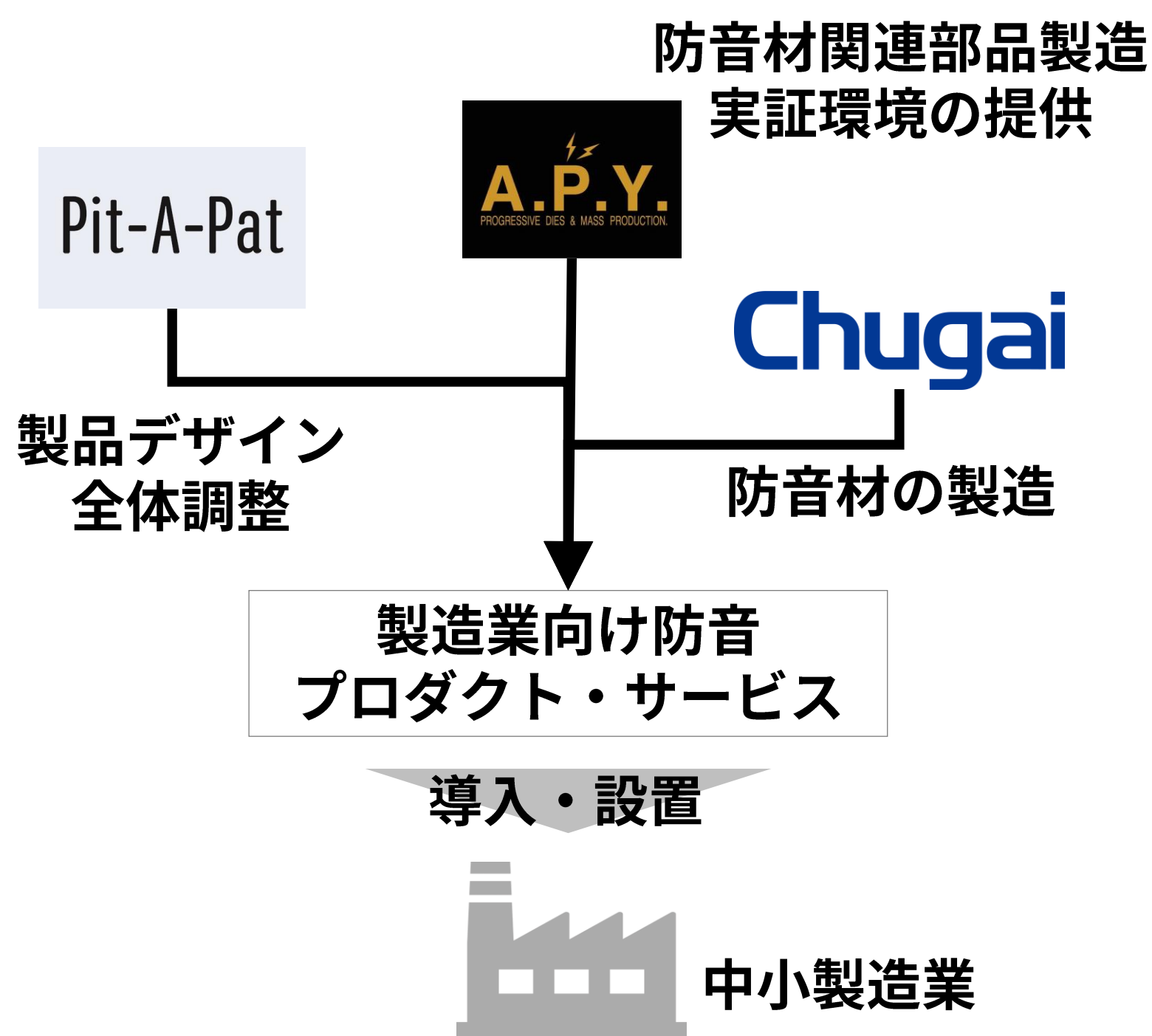
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

製造業向けに特化した新規防音
プロダクトを開発して工場へ設置
工場内外の定量的な音の変化と、
周辺住民や工場内で働く従業員の
音に対する定性的な意識変化を検証

■ 目指している効果

防音製品を新たに開発・設置し、
工場の騒音と近隣地域住民への影響
を軽減するとともに、工場内の作業
環境改善を図り、地域住民と工場の
共生を目指す



06

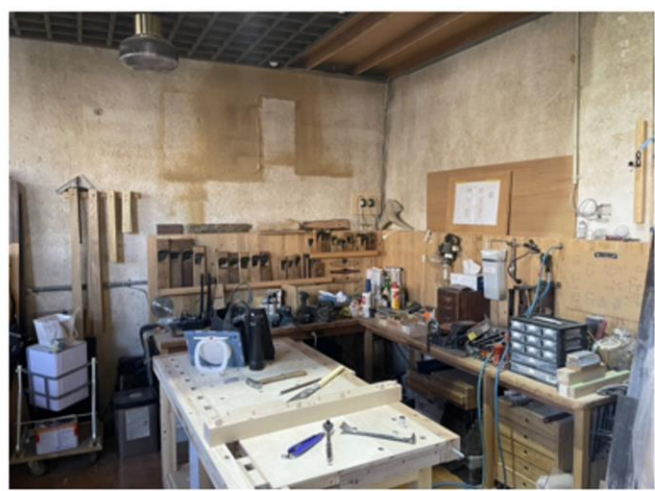
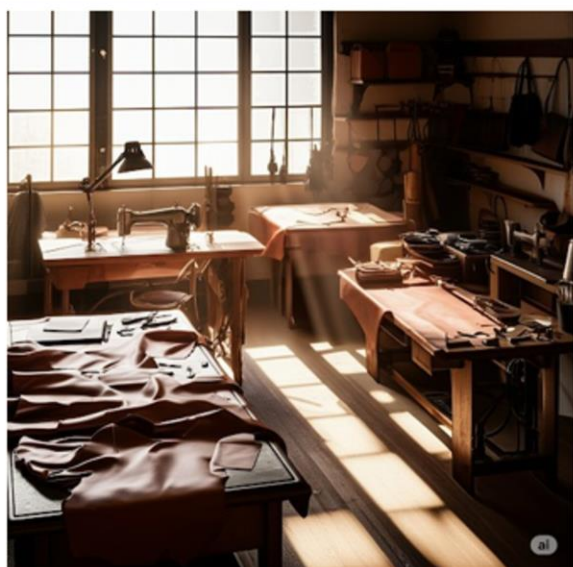
共創プロジェクト

区内ものづくり企業の遊休資産を 活用したものづくり空間・活動の創出

1年目

モノづくり工場、工房など遊休資産・時間の活用

現在
(イメージ)



工場内の空きスペースor空き時間を活用

活用後



工場、工房での体験ワークショップ、
法人の撮影ロケ地としてスペース提供

2年目

空きスペース(空き家)の活用



丹羽

代表早川

空き家を自社取得し、
ものづくり拠点+コミュニティ型スペースへ改装



商品の展示スペース(Popup)
コミュニティ型店舗

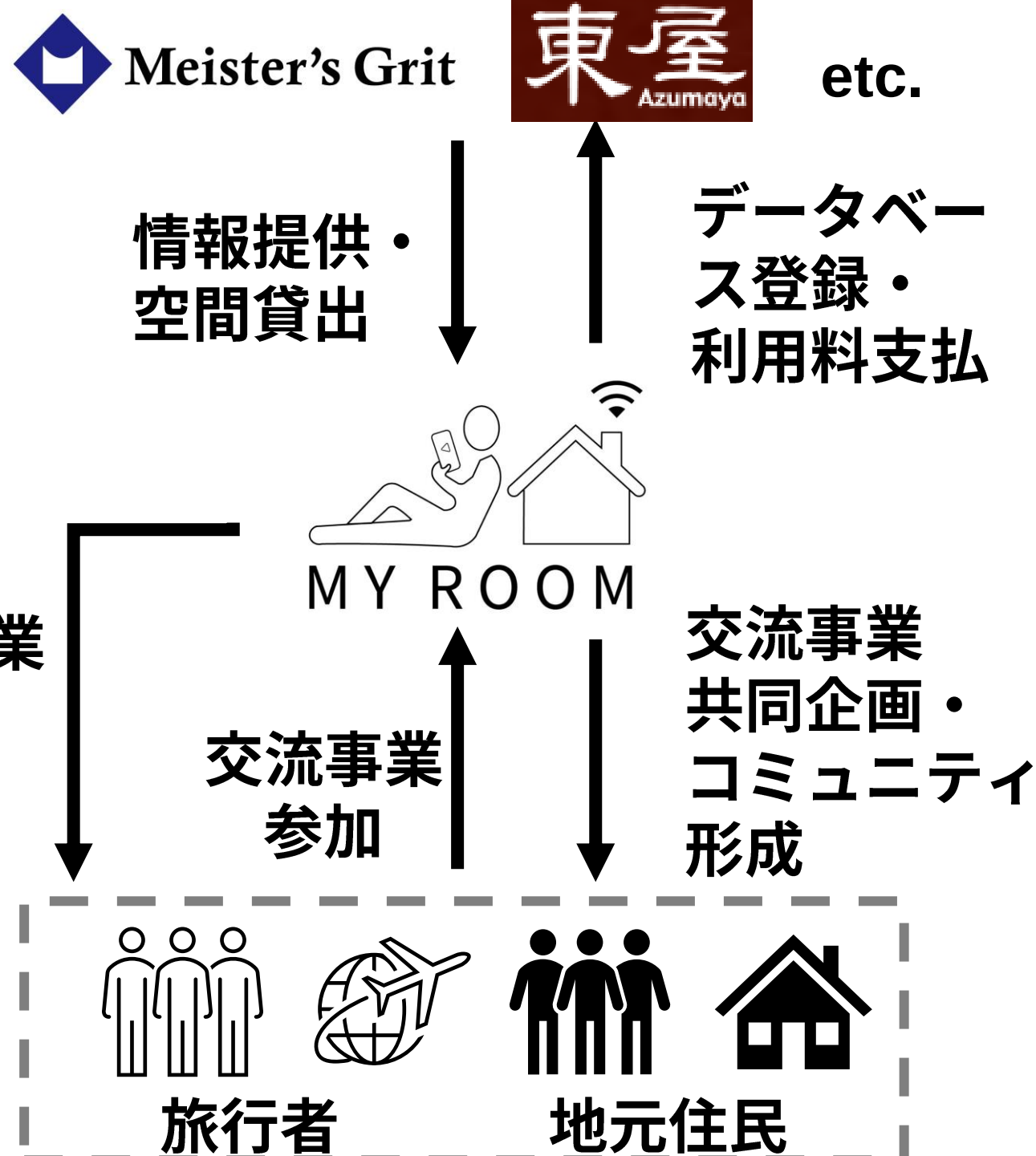
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

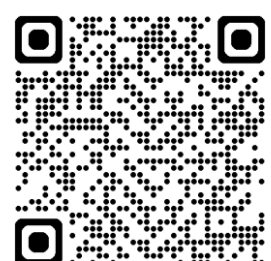
区内ものづくり企業が有する空きスペースや区内に存在する空き工場・空き家を活用して、区内ものづくり企業向けのプロダクト展示・販売スペースやものづくり系交流スペースとし、企業の新規収益獲得やものづくりの関係人口創出を実証

■ 目指している効果

遊休資産を活用したものづくり空間・活動の創出による
「ものづくりのまち すみだ」
としての景観・文化の継承・発展



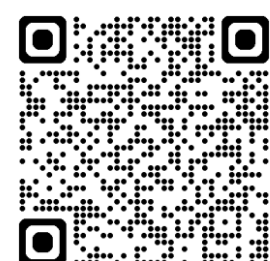
株式会社
MYROOM



有限会社
東屋



マイスターズ
グリット株式会社



07

共創プロジェクト

国際認証を取得した「土に還る服」の 区内ものづくり企業との共同開発

めぐる、服。

つくること。つかうこと。そして、かえすこと。

そのすべてに責任を持つことは、難しいけれど、本来とても自然なことかもしれません。

私たちは「特別な1着」よりも、日常に溶け込む「ふつうの服」をつくりたいと思っています。

何度も洗って、何度も着て、気づけば手放すタイミングさえ心地よい。

Syncsの服は、自然のリズムに寄り添いながら、最後には静かに姿を変えていきます。

それを選ぶということは、めぐる環の中へと、そっと足を踏み入れること。

所有することを前提にしない。

いずれ手を離れていくものとして、あらかじめ設計する。

わたしたちが誰かのものではなく、めぐりながら関係をつないでいくように。

自然と人、使い手とつくり手。時間とともに移ろう関係性。

Syncsは、それらすべてが静かに共鳴する場所を目指しています。

日々のなかの、小さなひとつの選択から。

ゆるやかで確かなめぐりが、ここからはじまります。

synCS

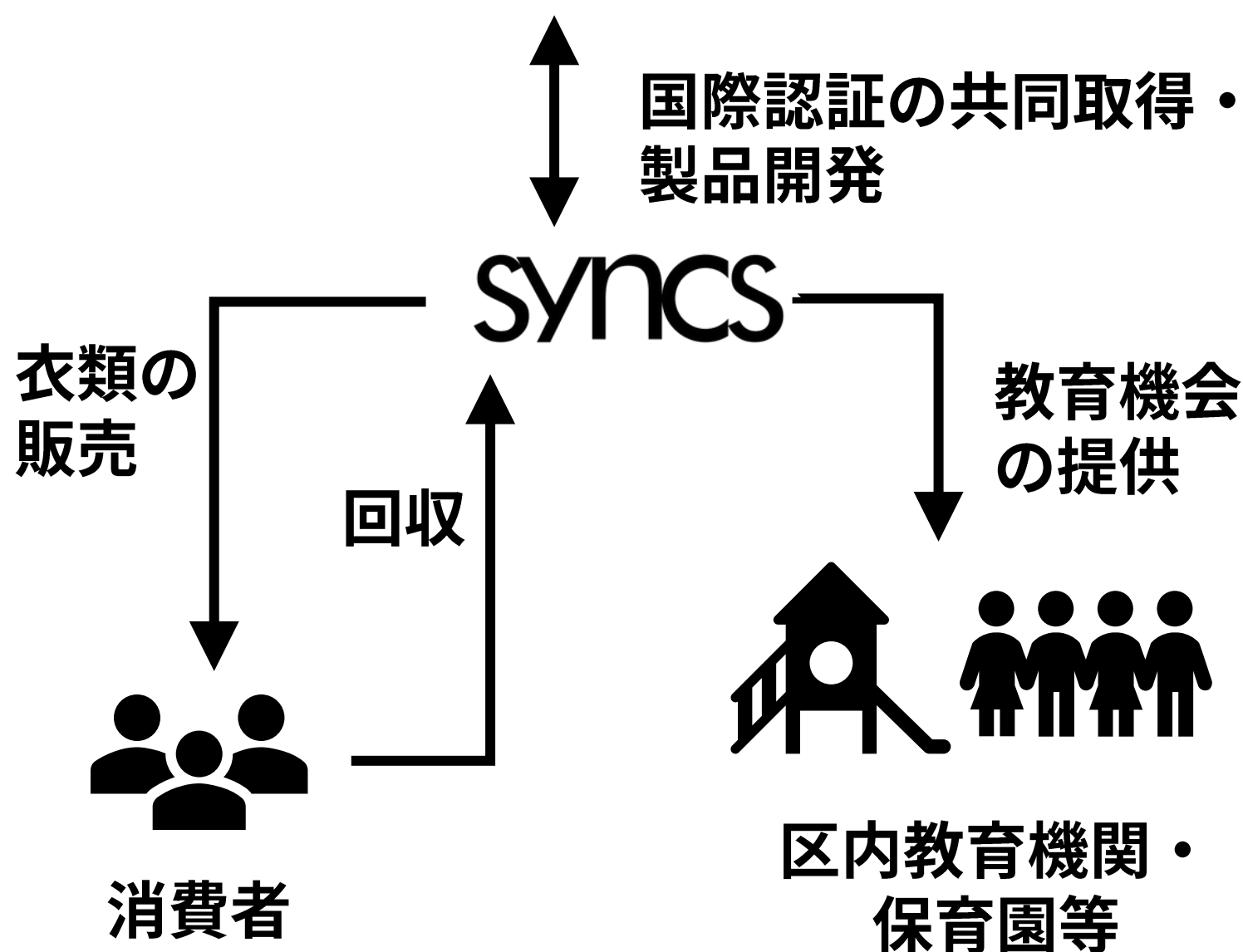
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

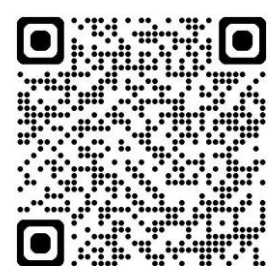
「土に還る服」の国際認証を区内の繊維事業者と共同取得し、当該衣類の販売・回収や教育機会としての展開を通じた衣類のゼロウェストを目指すエコシステムの構築

■ 目指している効果

ゼロウェストを目指す「土に還る服」というブランディングを通じた区内ものづくり企業の競争力強化と消費者の環境意識向上



Syncs.Design 株式会社



丸和繊維工業株式会社



08

共創プロジェクト 区内ものづくり企業と共同開発する IoTロッカー活用によるフォールディング バイクシェアリングサービスの展開



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

区内ものづくり企業と連携してシェアリングに対応した車体格納用IoTロッカーを開発。ロッカーを区内拠点に設置してフォールディングバイクのシェアリングサービスを展開。将来的にはオリジナルバイクの開発を目指す

■ 目指している効果

フォールディングバイクの普及による墨田区の観光客を含む区内回遊性の向上や区の魅力向上

IoTロッカー
共同開発

SakuraRide 区内周遊

設置・
提供



ぶんぶく

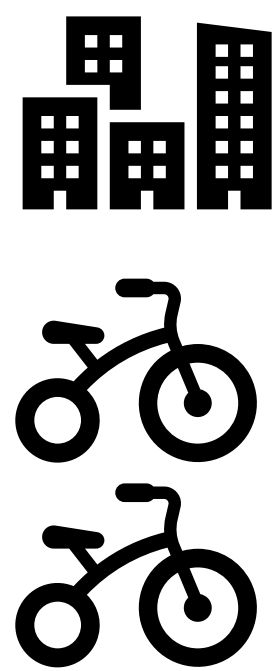


貸出



ユーザー

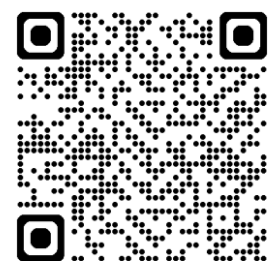
利用



株式会社SakuraRide



株式会社ぶんぶく





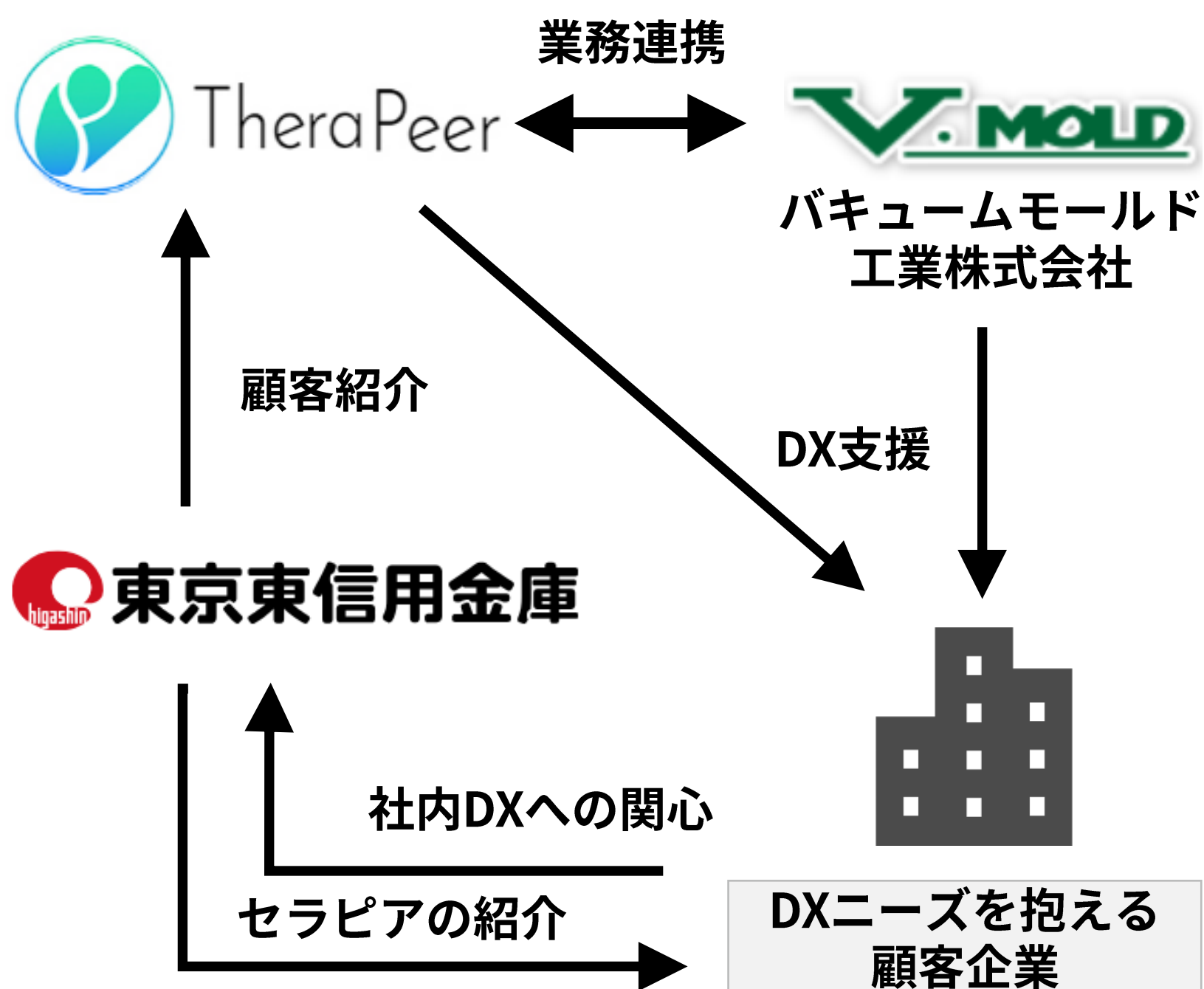
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

ノーコードツールを活用した中小企業のDXを目指すセラピア、セラピアのサービス導入によりDXを成し遂げさらに他企業のDX支援を新規事業としているバキュームモールド、地域金融機関である東京東信用金庫との連携による地域中小企業のDX促進

■ 目指している効果

地域金融機関の顧客網を活用した地域中小企業のDX化の促進及びその効果の区内への波及



株式会社
セラピア



バキュームモールド
工業株式会社

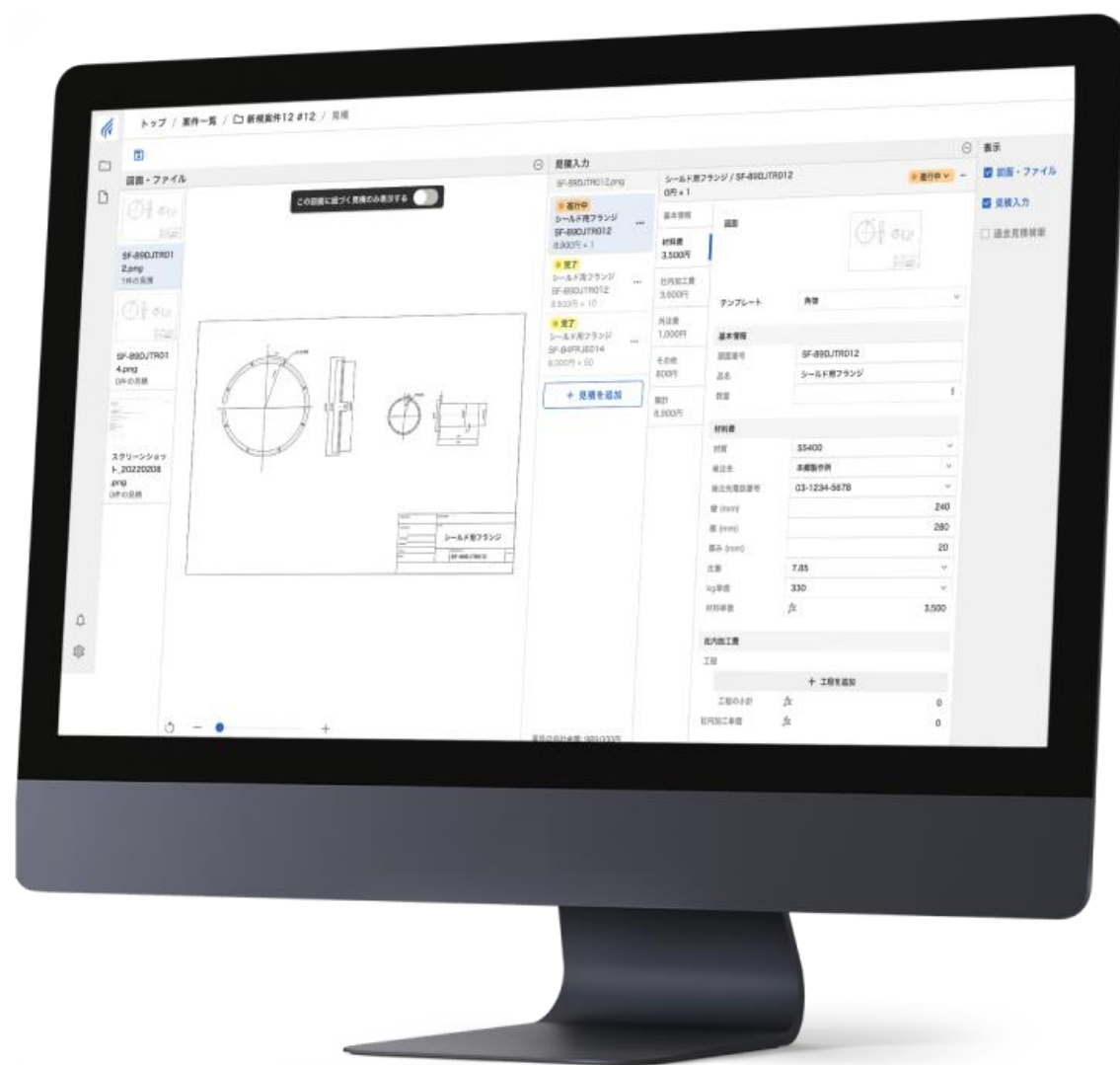
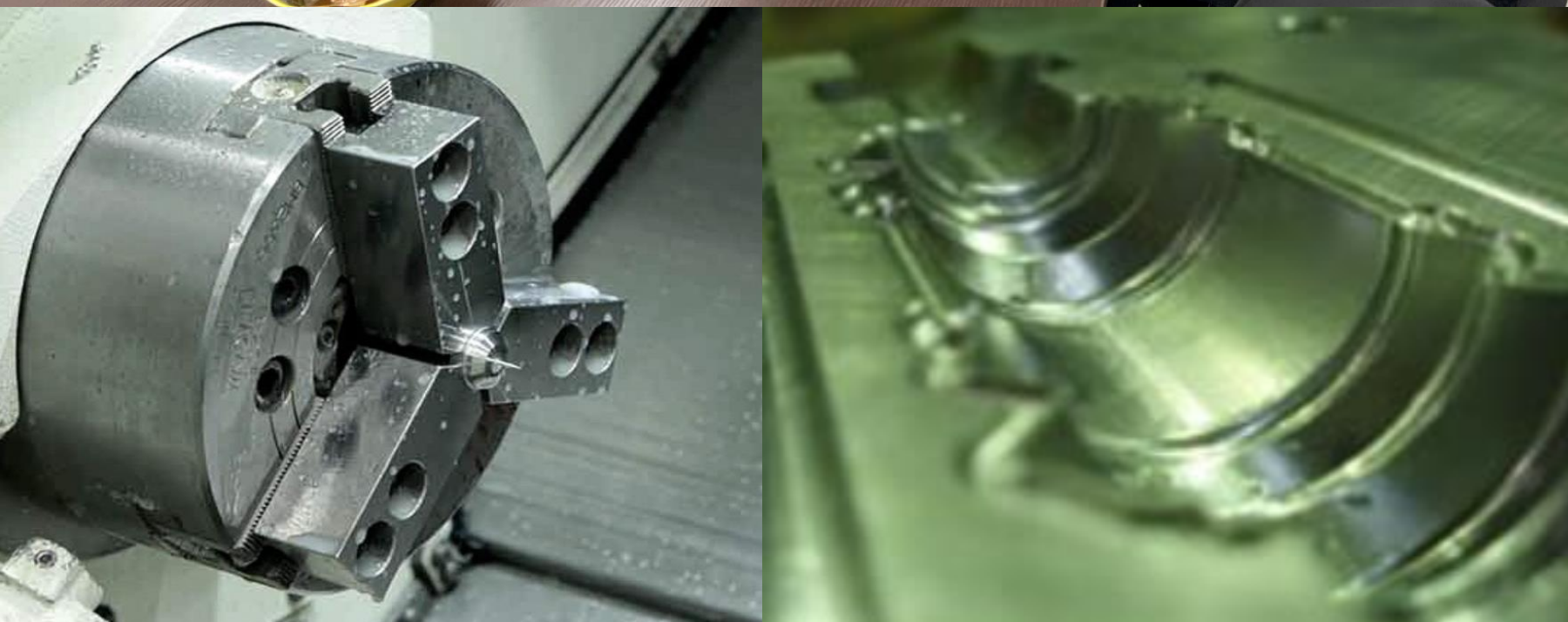
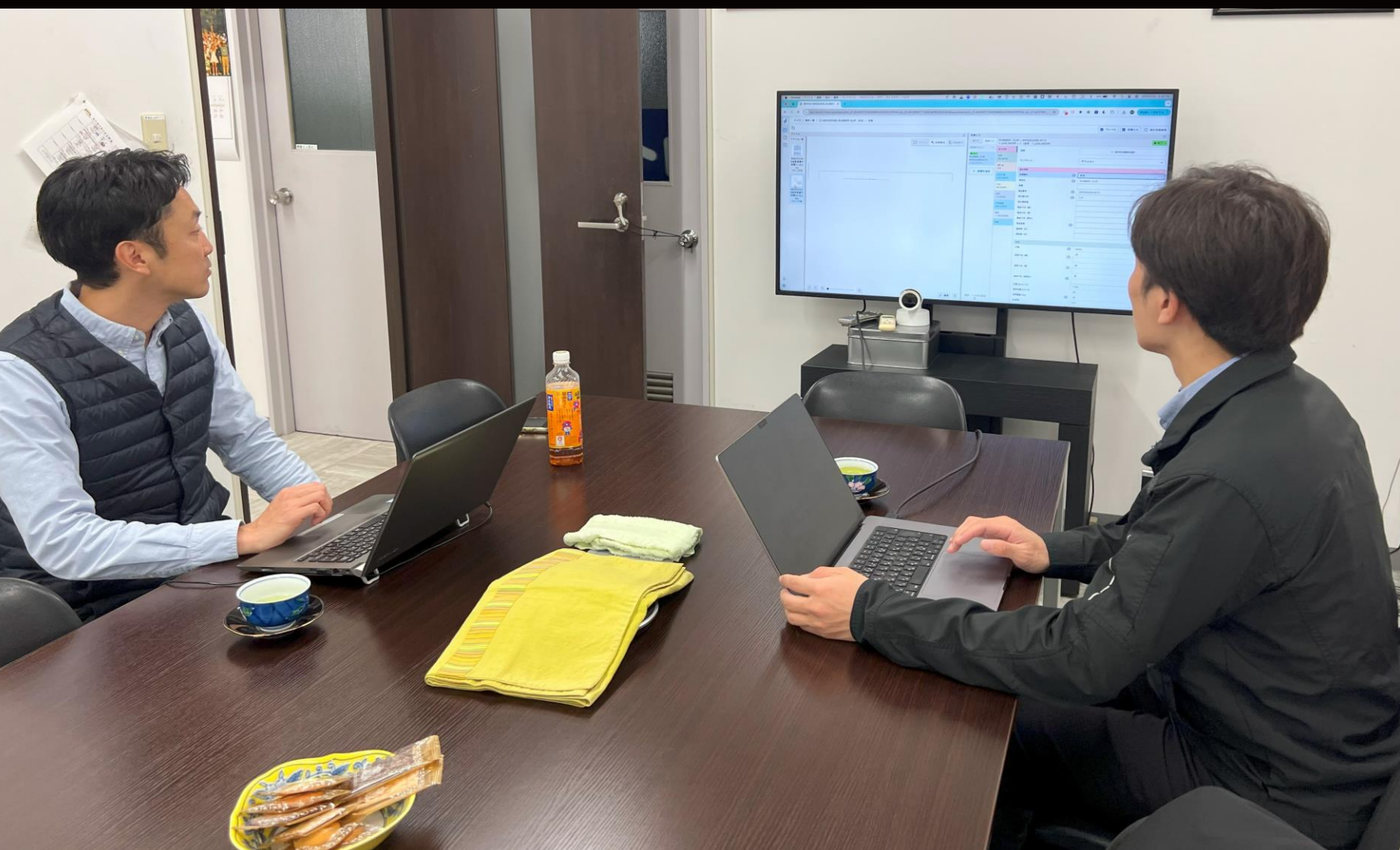


東京東
信用金庫



10

共創プロジェクト 金型製造業における AIを活用した見積業務のDX



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

匠技研工業が有するAI見積支援システムを基盤として、金型製造業である石井精工と協議を重ねながら、加工に関する知見をAIアルゴリズムに学習させ、見積システムの機能拡充を行う。さらに、本システムを活用して見積業務フローを再構築し、現場への導入を実施する

■ 目指している効果

見積業務の難易度が高い金型製造業における見積業務のさらなる「適正化」「標準化」「効率化」の実現



匠技研工業



ISHII SEIKOU

アルゴリズム
アップデート

金型製造
知見提供

匠フォース
(AI見積支援システム)

導入
支援

導入



ISHII SEIKOU

匠技研工業
株式会社



株式会社
石井精工



11

共創プロジェクト

VR技術を活用した屏風製作等に関する 魅力発信と販路拡大支援



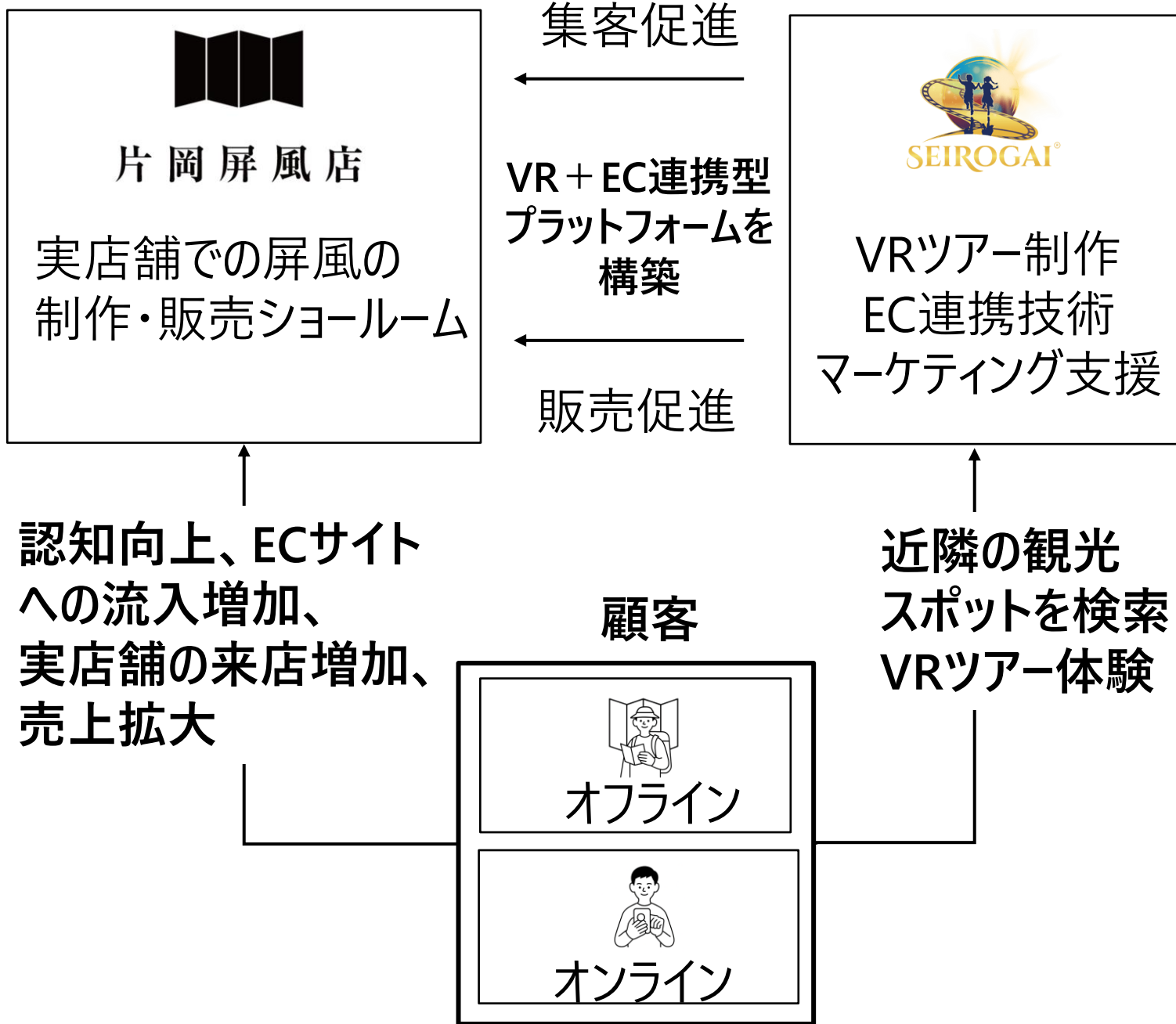
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

訪日外国人観光客に向けた
屏風のものづくり工程等に関する
情報発信や屏風の実販売につなげる
販売促進支援

■ 目指している効果

- ・ 訪日外国人観光客に対する
屏風の伝統的価値の発信
- ・ 屏風関連イベントへの参加や
屏風の注文購入促進
- ・ オンラインでの認知度向上や
売上拡大への寄与等



株式会社
片岡屏風店



株式会社
SeiRogai



12

共創プロジェクト

アバターロボットを活用した子どものメンタルヘルス見守りシステム



HaCha
「画像処理」
「AI体調管理システム」



アバターロボット
「ChiCaRo」

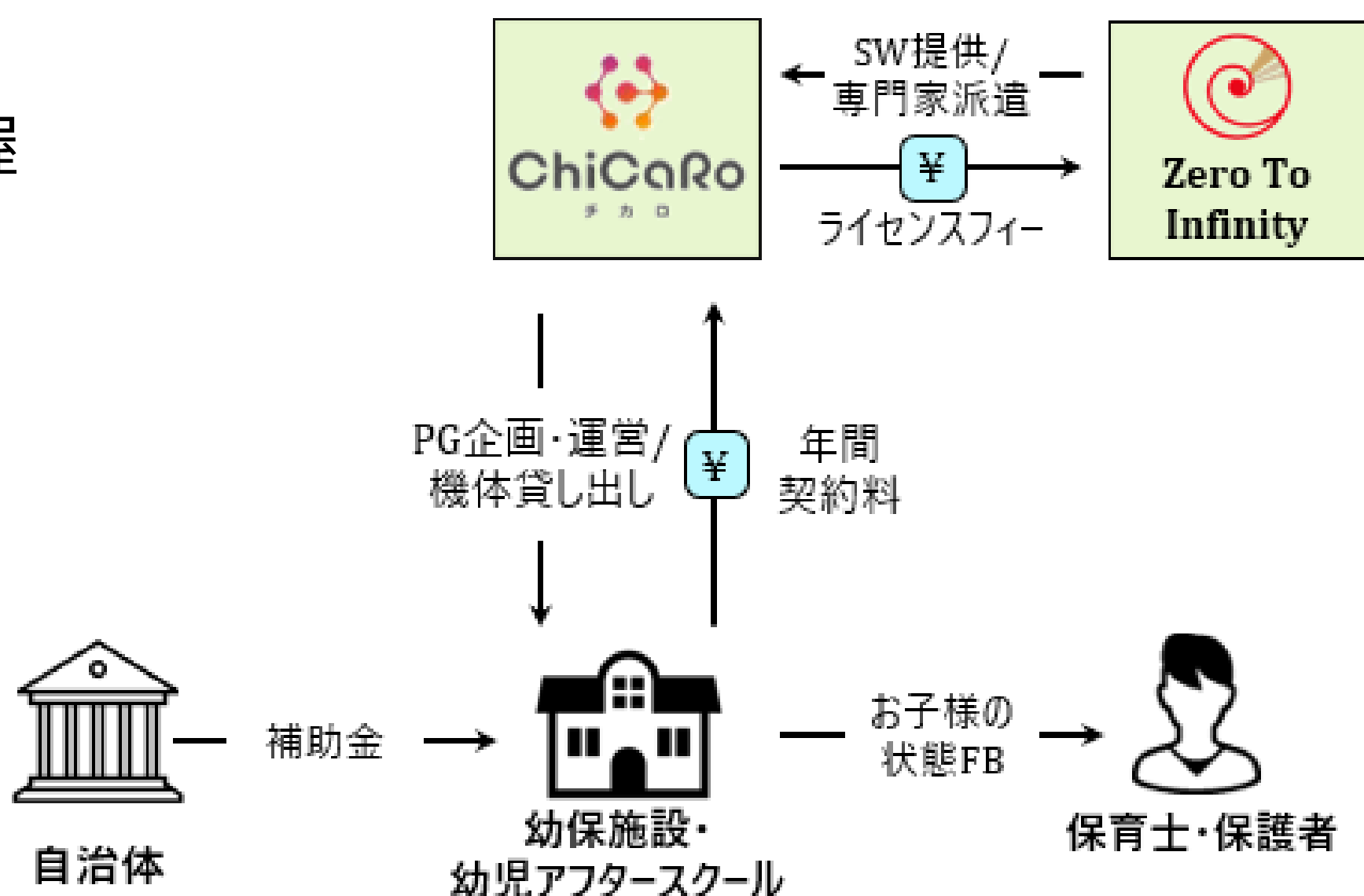
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

幼保施設や福祉施設等において
ロボットを介し、子どもの状態把握
や発達状況に関わる早期発見及び
継続支援の実現

■ 目指している効果

- ・ ロボットをアイコンに子どもの交流や発達状況に対する関心を醸成する
- ・ 子ども個々人の状況を連続的に把握することで、日常的な支援継続する



13

共創プロジェクト

認知症の予兆検出サービス開発・精度向上による高齢者福祉の充実

脳の健康の
小さな変化に気づくことで、
健康に長生きする人生へ。

はなしてね

2分間話だけで脳の健康の変化に
手軽に早く気づける新しい音声測定アプリ



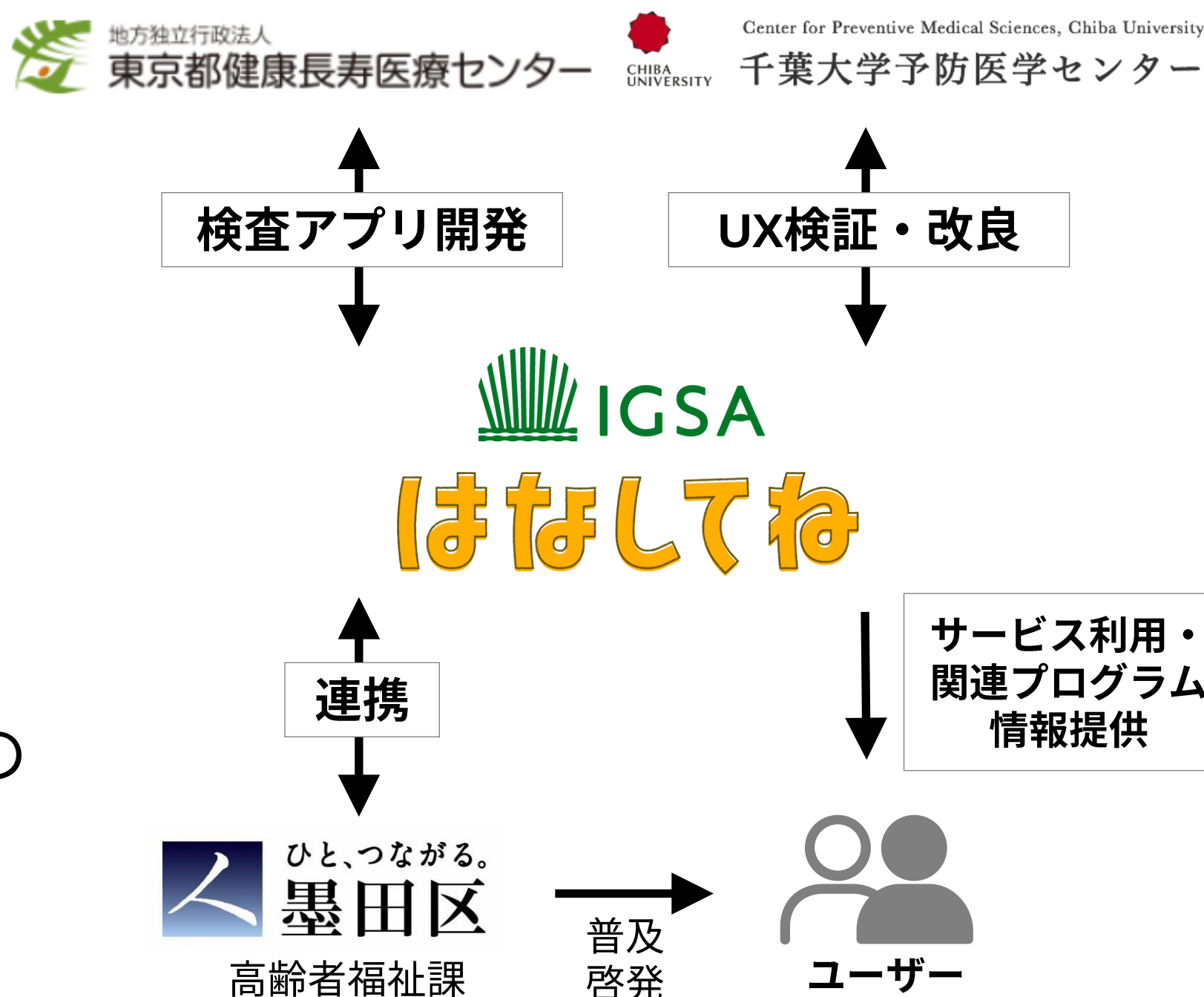
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

IGSA・大学・研究機関・行政で
認知症の前段階であるMCIの早期
発見に取り組む。高齢期における
認知機能低下を、スマートフォン
を利用して早期かつ負担が少ない
形で評価する検出サービスの開発・
精度向上を図り、社会実装を行う

■ 目指している効果

スマホアプリで気軽に実施してMCIの
気づきを得られる脳の健康測定によ
り、自ら健康をチェックして、改善
行動を取ることができる高齢者福祉
の充実した世の中の実現



株式会社
IGSA



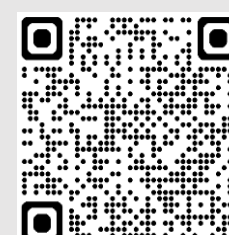
千葉大学予防
医学センター



墨田区
高齢者福祉課



東京都
健康長寿
医療センター



Moff



サービスイメージ



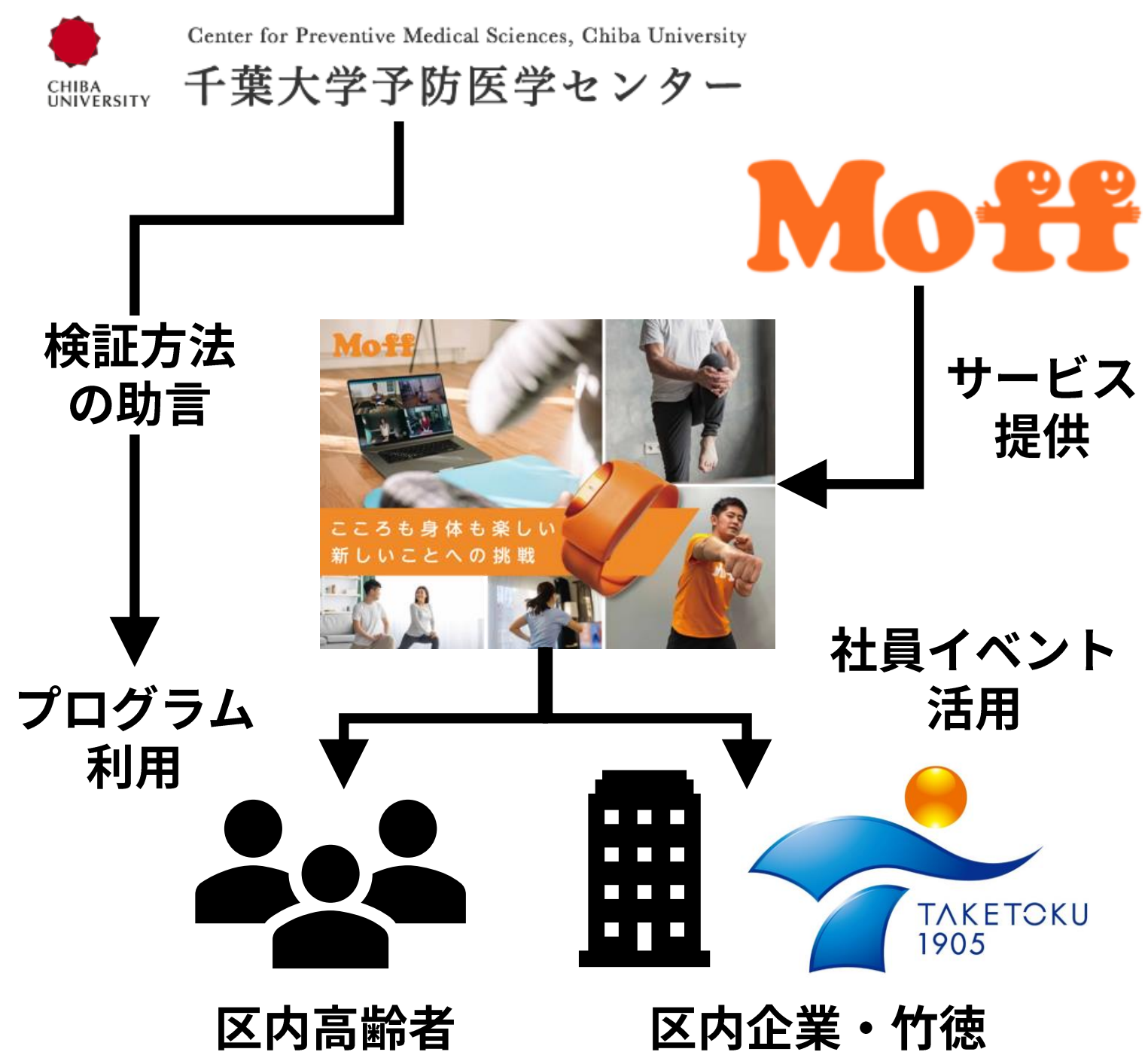
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

Moffが提供するオンラインを活用した健康プログラムを提供し、千葉大学の助言を得ながら身体機能上昇・QOL向上に資するかを実証。第1弾は地域在住のプレシニア・シニア層に3ヶ月間限定でサービスを提供。第2弾として健康経営に取り組む区内事業者・竹徳にデジタル体力測定を提供し、社員向けウォーキングイベントで意欲等向上につながるかを実証

■ 目指している効果

スマホ・オンラインを活用した健康プログラムによる高齢者の健康増進・デジタルデバイド解消・QOL向上、健康経営に取り組む企業の従業員の健康増進と転倒等の労災防止

株式会社
Moff千葉大学予防
医学センター株式会社
竹徳



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要※

小規模分散型水循環システムを接続したトレーラーハウス（iU敷地内設置）でWOTA社員が生活し、雨水を活用した再生水利用における水量の充足度を検証。iU学生とのワークショップを実施し、水再生循環システムのユーザビリティも検証し、実証結果を踏まえてシステム量産化開発を加速させている。

（R7年に家庭用水循環システム「WOTA Unit（ウォーター・ユニット）」を上市）

■ 目指している効果

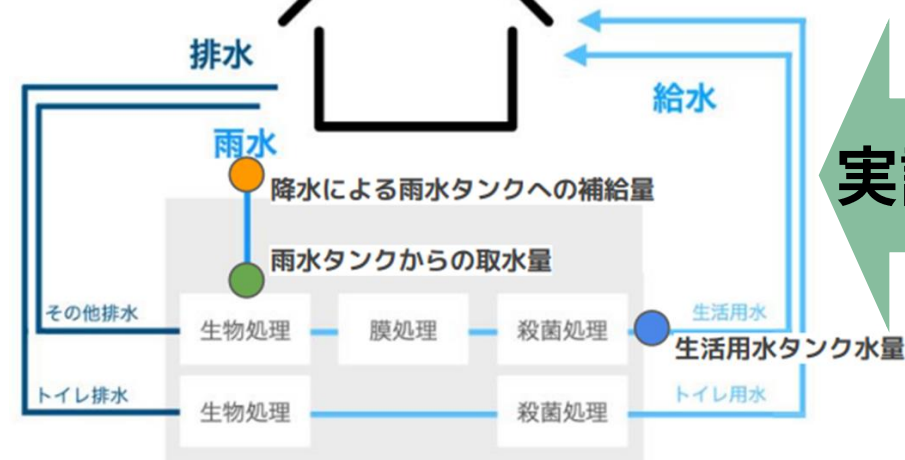
「小規模分散型」の水インフラの整備による地域の水問題の解決

WOTA

↓ プロダクト設置・
生活利用

iU

↓ フィールド
提供



実証



↑ iU学生への
ワークショップ参加



※本プロジェクトは令和4年度プロトタイプ実証実験支援事業にて採択。概要は「令和4年度採択実証成果詳細」より抜粋

WOTA
株式会社



iU 情報経営イノベーション
専門職大学



16

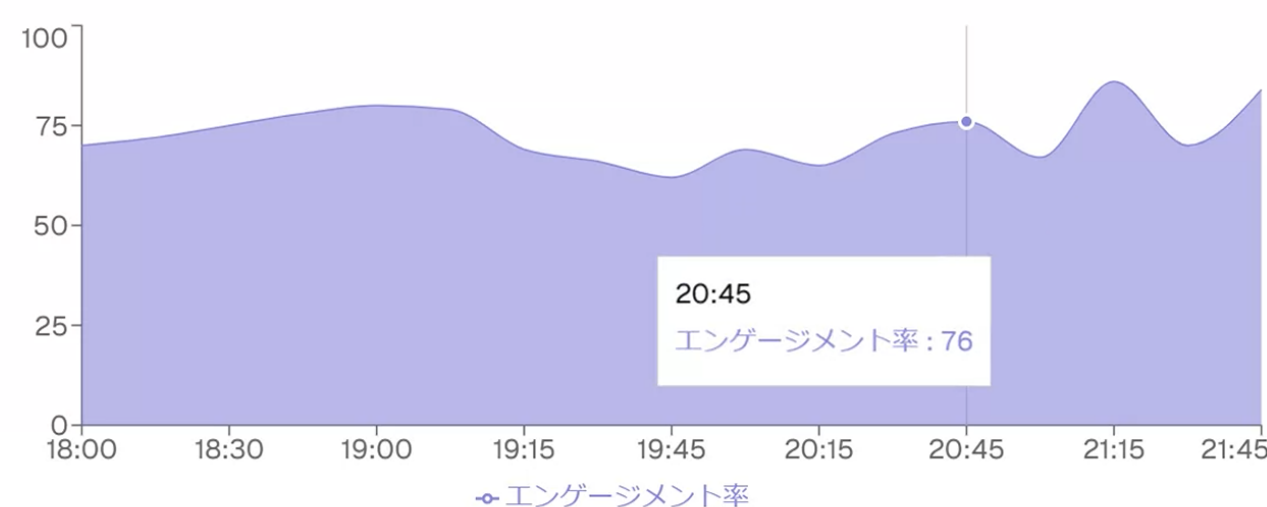
共創プロジェクト

表情解析技術による観客の盛り上がり 定量化によるエンタメの活性化



千葉大学 大学院情報学研究院
津村徳道 准教授

リアルタイムエンゲージメント推移



千葉大学 津村研究室
Tsumura Lab.

CG、画像を主とする超高次元情報解析・記録・再現とその応用

English

共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

DJ Roboticsが開発しているリアルタイムの観客の動作や表情等から観客の盛り上がりをデータ化して見える化するAI分析ツールを用いて、イベント体験の付加価値向上を検証。千葉大学津村研究室と表情解析技術に関する連携を実施

■ 目指している効果

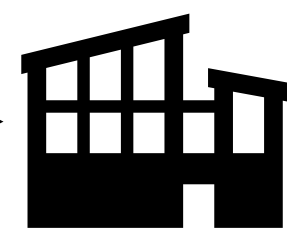
インバウンド需要増加への対応を通じた墨田区への来訪者の増加、地域イベントの付加価値向上による若年層の地域イベント離れの解消



DJ Robotics

開発

導入



イベント
企業
付加価値
向上

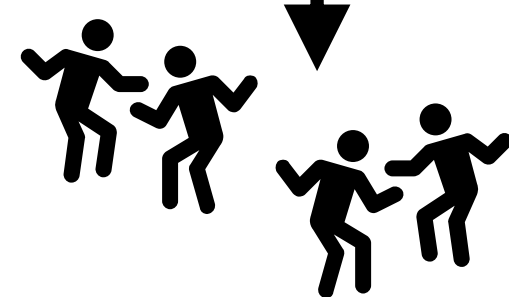
**CROWD
RHYTHM**
AI分析
ツール

表情解析
技術に
関する連携



千葉大学
CHIBA UNIVERSITY

津村研究室



イベント

合同会社
DJ Robotics



千葉大学
津村研究室



17

共創プロジェクト オリジナル子ども靴の開発と 子ども靴のすみだ循環モデルの実現



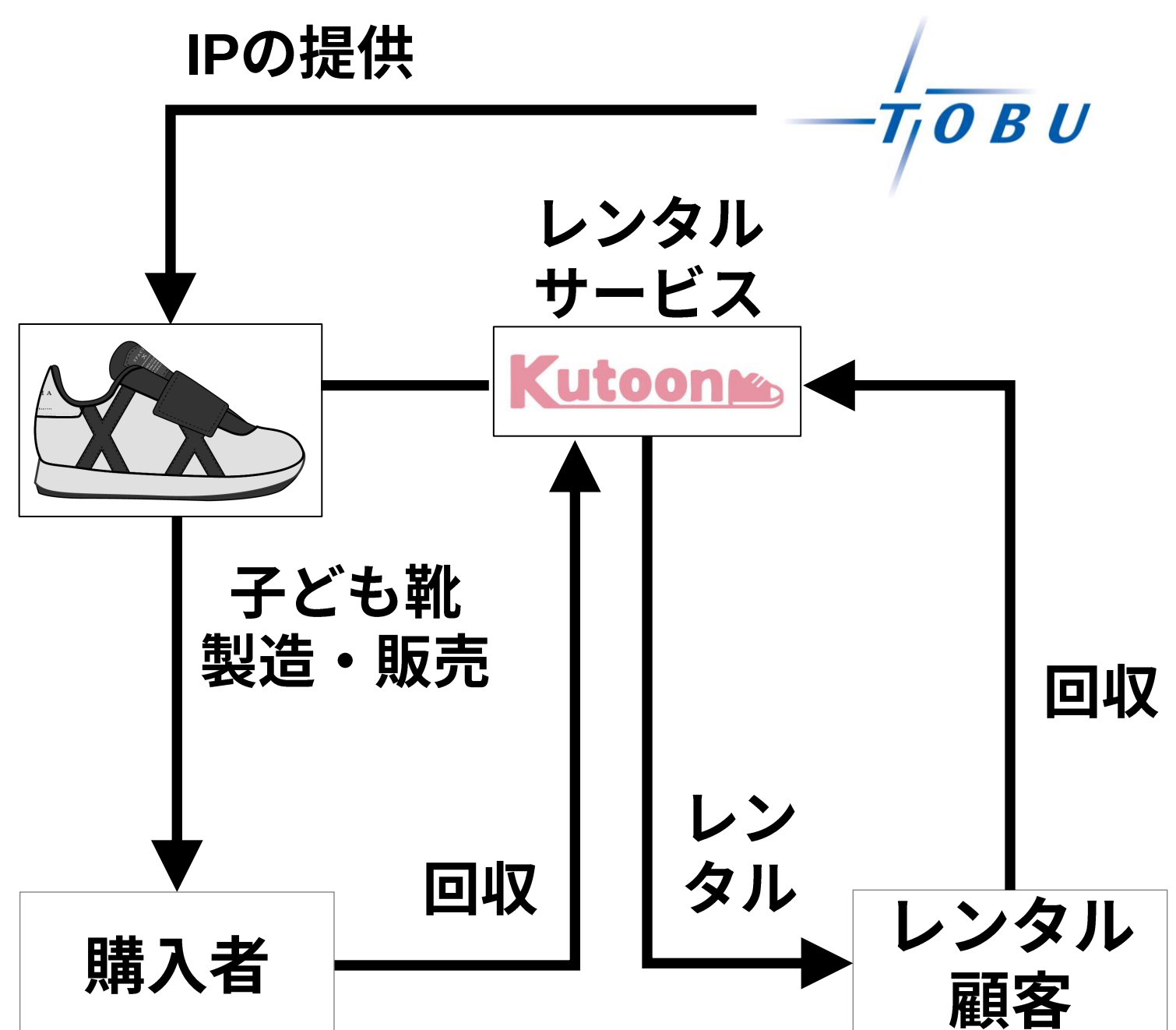
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

SlowFastが東武鉄道のIPを活用した子ども靴の販売、子ども靴のリユース事業、靴の回収施策を掛け合わせて、子ども靴の循環型モデルの実現を目指す

■ 目指している効果

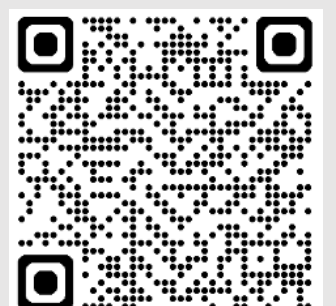
靴の製造・販売・回収・レンタルでのリユースまでを一気通貫で行い、子ども靴の循環モデルを確立して子ども靴のエシカル消費を推進



株式会社
SlowFast



東武鉄道
株式会社



18

共創プロジェクト

プログラミング×探究学習／ 理科×探究学習プログラムの共同開発

共創プロジェクト概要 プログラミング×探究学習プログラム



■ プロジェクト概要

「探究心×技術力＝イノベーション」
DJ RoboticsはBYDと共同でプログラミング/生成AIと探究学習を融合させた次世代の教育プログラムを開発。自ら課題を発見する探究能力だけでなく課題を解決するアイデアを形にする能力を育てることに焦点を当てている

■ 目指している効果

技術的スキルと探究心を兼ね備えた理工分野の将来におけるイノベーションの担い手の輩出を目指す

共創プロジェクト概要 理科×探究学習プログラムの共同開発

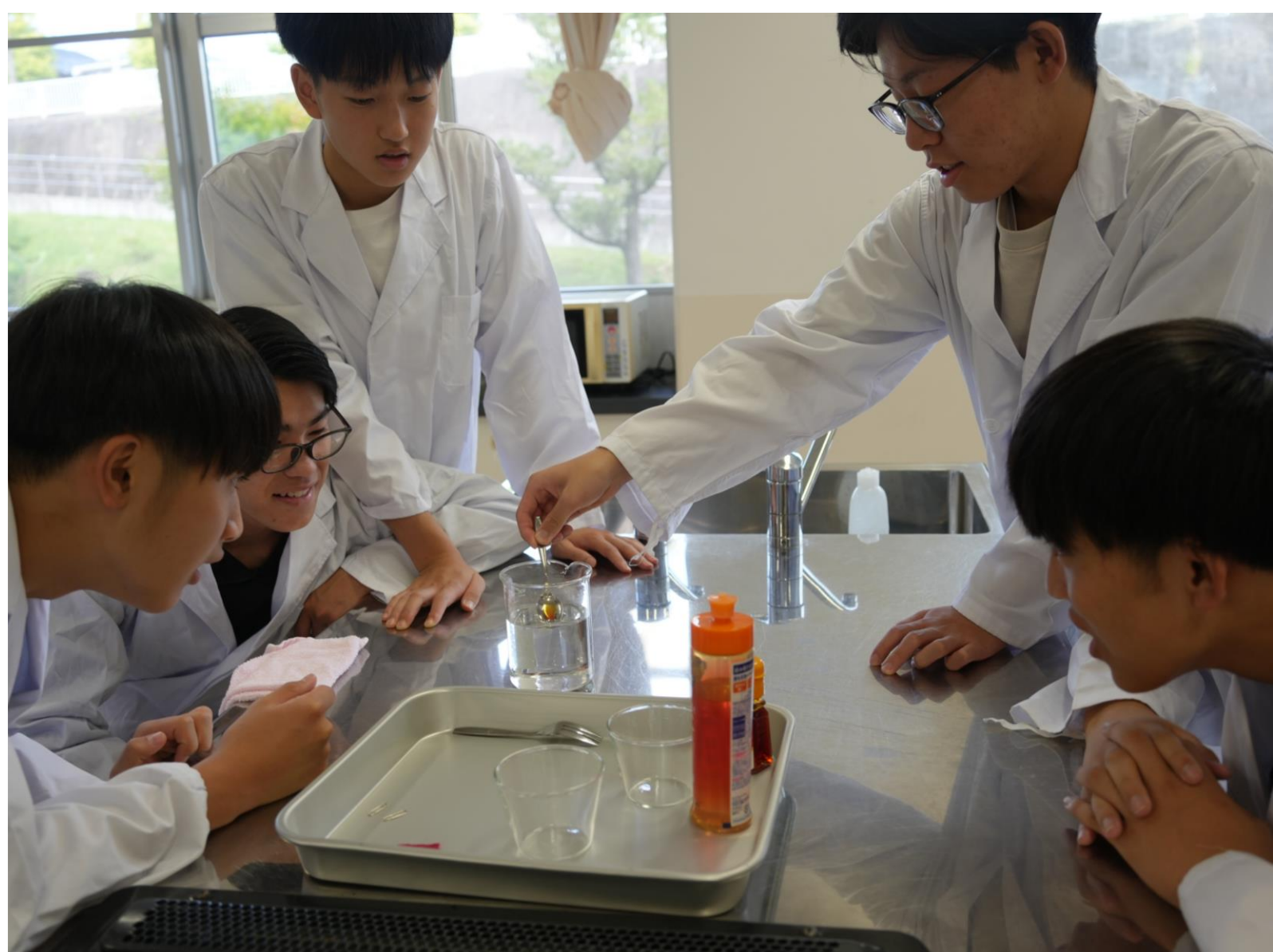


■ プロジェクト概要

「理科学研究をより画期的に！」
BYDが探究学習のノウハウを生かしたコンテンツ制作。花王が国内トップクラスの様々な科学のエッセンスを提供し、中高生向けの理科探究プログラムを共同開発・提供

■ 目指している効果

より一層理科が好きになり理科にハマる中高生（理系人材）の輩出



株式会社
BYD



合同会社
DJ Robotics



花王
株式会社



19

共創プロジェクト

デバイス改良・ファン増加施策における
共創としての社会実験イベントへの出展



共創プロジェクト概要

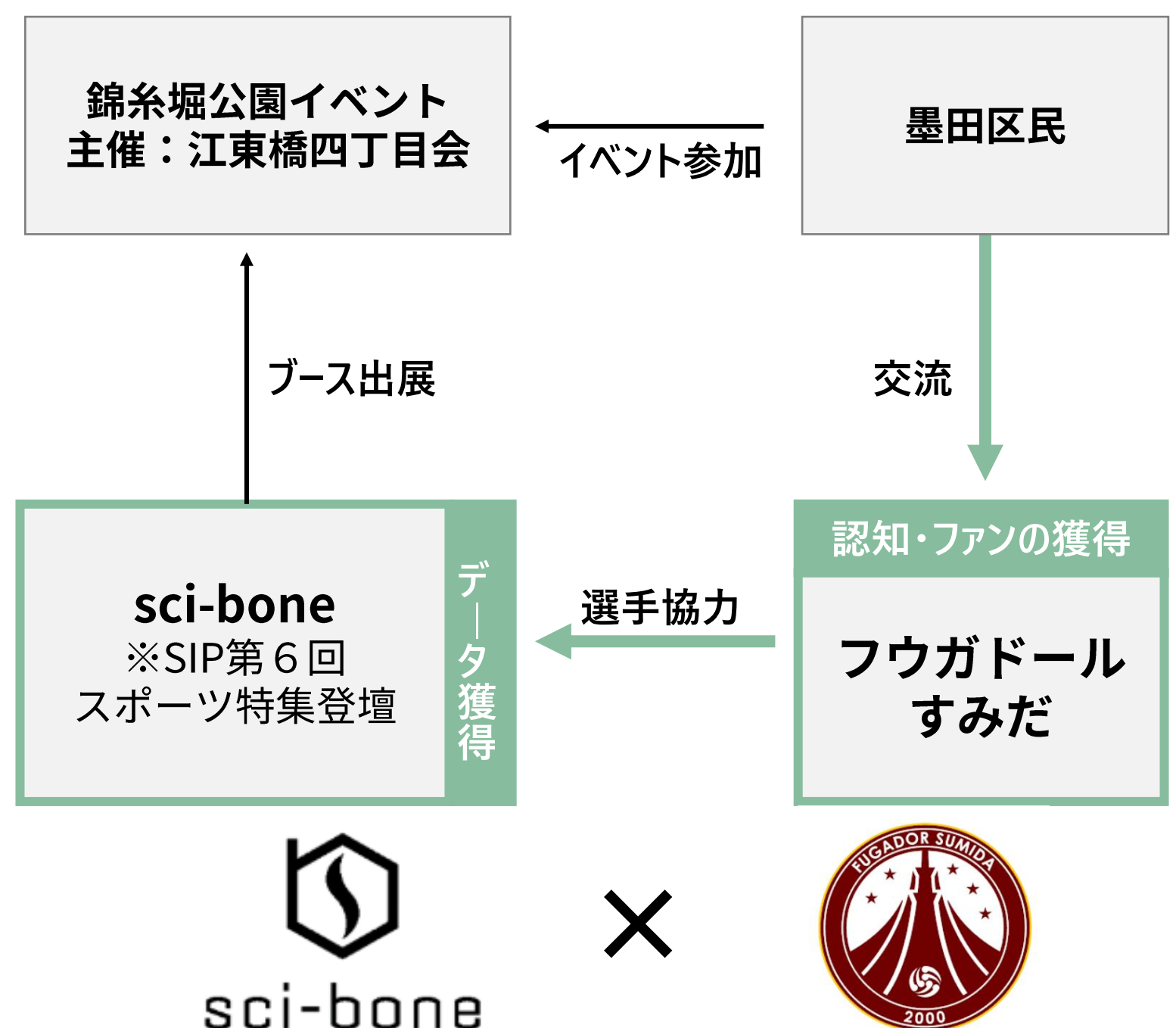
■ プロジェクト概要

錦糸堀公園にて社会実験イベントに
参画。すみだに本拠地を構えるプロ
フットサルチーム「フウガボールす
みだ」の選手の協力もえながら、
sci-boneのモーションキャプチャ
デバイスを活用したシュートフォー
ム解析ブースを出店

■ 目指している効果

フウガボールすみだ：認知・ファン
層の拡大

sci-bone：フットサル選手のデータ獲
得によるプロダクト性能向上



株式会社
sci-bone



株式会社
風雅プロモーション



20

共創プロジェクト 越境ECの活用による すみだらしい商品の海外への販路拡大

"粋" HOKUSAI 長財布 "神奈川沖浪裏"

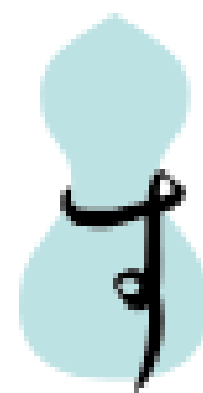
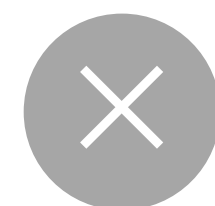
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

コネクトすみだにおける越境ECツールの活用による、すみだらしい商品の海外での販路拡大

■ 目指している効果

- ・ 墨田区観光協会の自主事業における収益拡大
- ・ 地域経済への波及をもたらす、稼げる観光産業の構築



墨田区観光協会とジグザグ社が共創し
越境ECによる海外での販路拡大を実施

※海外からの注文を想定した、墨田らしい商品ラインナップ(イメージ)



衣類
※墨田らしいデザイン



芸術/アート作品
※墨田の
ものづくり由来



てしごと製品
※伝統的な技術を活かした、職人作の日用品

株式会社ジグザグ



一般社団法人
墨田区観光協会



21

共創プロジェクト スタートアップ×金融機関で取り組む XR体験学習による特殊詐欺被害防止

今日の17時までに取りに行かなきゃ警察署へ行っちゃって、色々手続きが面倒になるみたいなのよ

① 品川駅から電話がかかってくるのを待つ

② 確認のためいつもの息子/娘の電話にかける

① 力になるしかない

② お金の相談には乗ってあげられない

③ 1000万…?

電話対策	3点/3点
身内対策	2点/5点
公的機関対策	5点/5点
金銭対策	5点/7点
総合評価 B 危険水域に入ってきてます。 今のうちに対策しましょう。	

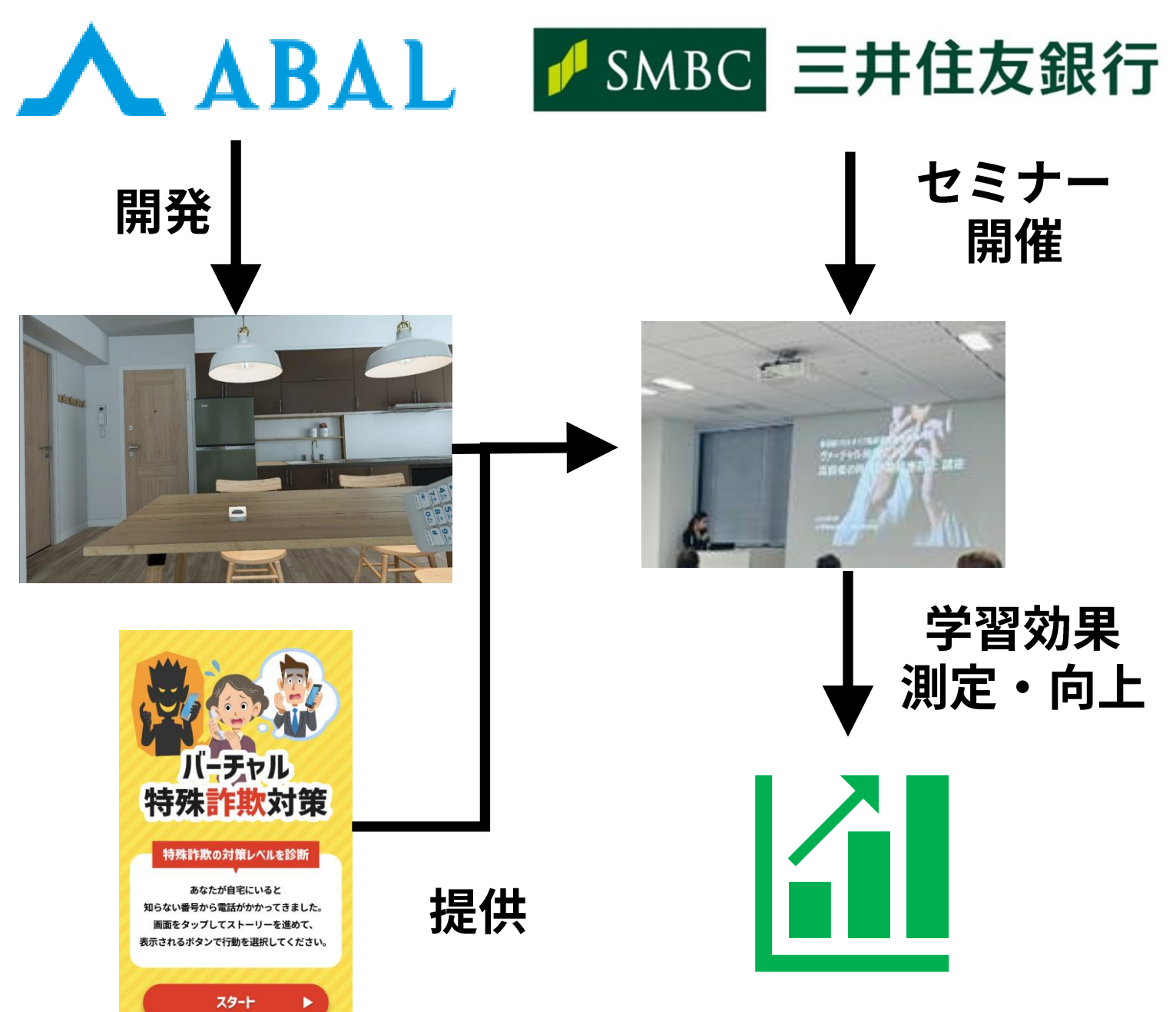
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

ABALが詐欺のリアルな状況を学習できるXRコンテンツを開発。三井住友銀行錦糸町支店が銀行のセミナー・活動として特殊詐欺被害防止講座と繰り返し学習ができるアプリを顧客向けに提供し、学習効果の向上・定着度合いと社員の意識変化等を実証

■ 目指している効果

XRによる講座の学習効果定着を通じた特殊詐欺被害防止の抑制と銀行と顧客のコミュニケーション促進



株式会社
ABAL



株式会社
三井住友銀行





共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

XR技術を活用した防災訓練案策定・XRコンテンツ作成ワークショップ（WS）を区内中学生に提供し、当該訓練案とXRコンテンツを町内会防災訓練にて発表

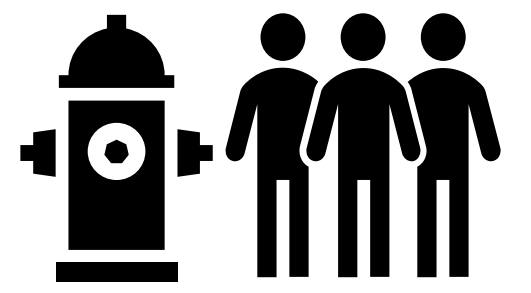
■ 目指している効果

XR技術を活用した防災訓練の新メニューと防災コンテンツ導入による新規防災訓練参加者の獲得・地域の防災力の向上



XR防災WSの
提供

WS参加



錦糸三和町会



錦糸中学校生徒

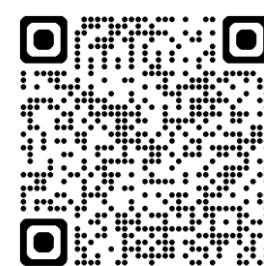
コンテンツ
体験

防災訓練案発表
XRコンテンツ提供

株式会社STYLY



錦糸三和町会



錦糸中学校





※株式会社東芝HP「Toshiba's Innovative Rechargeable Battery Set to Elevate Safety and Reliability of Electric Motorcycle Taxis, Addressing Fire Risks」より引用

共創プロジェクト概要

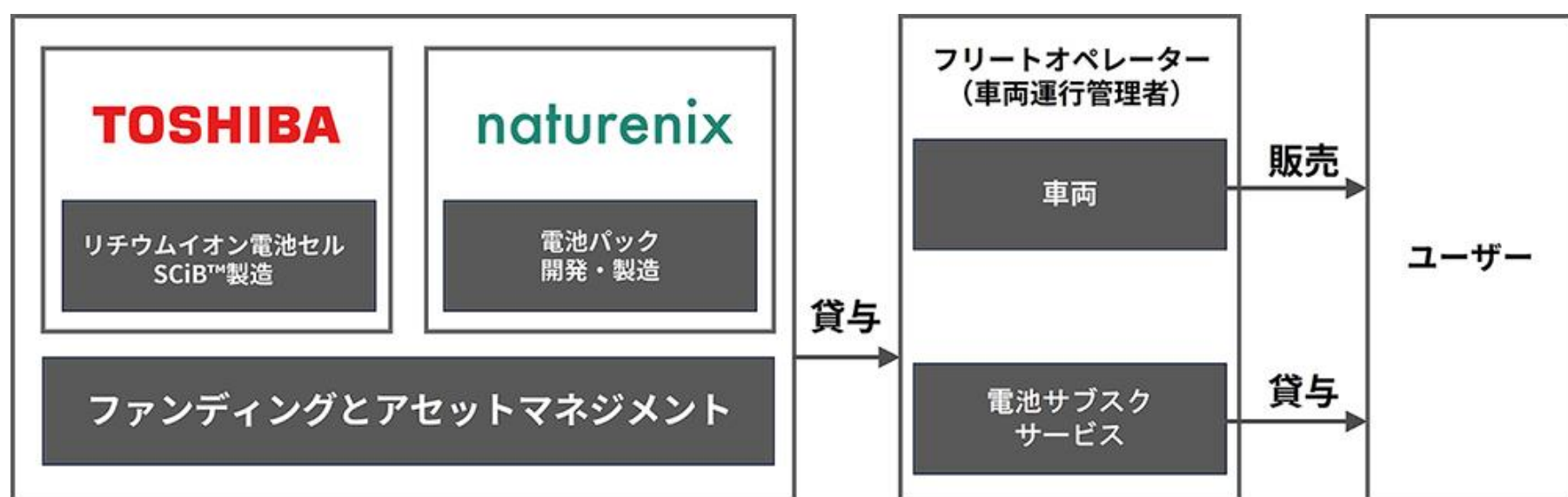
■ プロジェクト概要

バンコクにおける、電動バイク
タクシー向けバッテリーサブスク
に関する実証実験

■ 目指している効果

東芝のリチウムイオン電池SCiB™※
の10年を超える長寿命、6分で充電
できる急速充電特性、釘を刺しても
燃えない安全性を利用して、
常時高温のバンコクにおいて
低価格な電池サブスクサービスを提供し、CO₂排出削減に貢献

※SCiBは（株）東芝の商標です。



- ・モビリティメーカーはバッテリーのコストなしで車体を顧客に提供が可能
- ・そのため、電動化の障壁となっている、導入コストの高さを軽減することに寄与





共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

福祉領域での活動経験を有するデザイナーによるパラスポーツ用品の開発と、NPO法人との連携による支援を通じた競技環境づくり

■ 目指している効果

挑戦を続ける人たちを技術やデザイン、知見で支えつつ障害者スポーツの可能性を広げ、さらに次世代の選手が挑戦を続けやすい環境を整えること

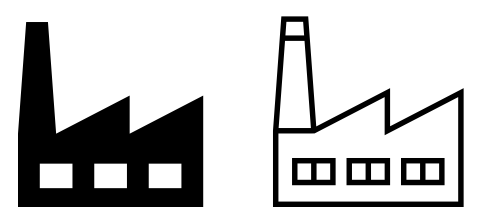
福祉領域での活動経験・
デザイナーとしての知見

LITTLE BY LITTLE

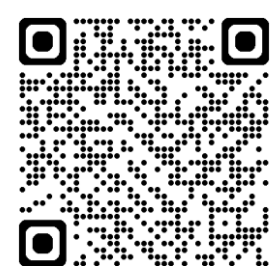
パラスポーツ用品開発・普及
持続可能な競技環境の向上



パラスポーツ
普及活動での
知見・ネットワーク



将来的な区内
ものづくり企業との共創



25

共創プロジェクト デザイン思考を活用した探究教育ツールの 開発／企業×高校生による宇宙業界を テーマにしたビジネスアイデアの創出

共創プロジェクト概要 デザイン思考を活用した 探究教育ツールの開発



■ プロジェクト概要

うちゅうが小中学校向けの探究教育ツールの教材・研修プログラムを開発して、教員向けに研修を開催。研修開催後、一部の学校に対して伴走支援を行って教員主導での探究授業を行い、探究教育ツール活用の自走化に向けた運用モデルを構築

■ 目指している効果

探究教育の教員研修の開発を通じた水平展開可能なモデルの構築と、探求的な学びの実践を通じた子どもたちの行動変容を起こす

共創プロジェクト概要 企業×高校生による宇宙業界を テーマにしたビジネスアイデアの創出

■ プロジェクト概要

経済産業省の「未来の教室」に採択され、宇宙産業をテーマにした探究学習と産業連携型教育プログラム「コウセン（Co-1000）」を実証。高校生・大学生が企業と協働しながら、リアルな課題解決や新規事業創出を実践的に学ぶ場を提供

■ 目指している効果

企業との対話を通じた実践的な学びをもとに高校生たちが未来を創造する力を育む



株式会社
うちゅう



墨田区
指導室





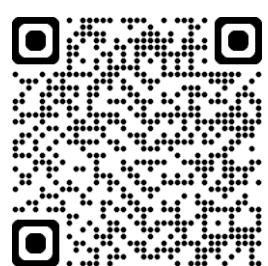
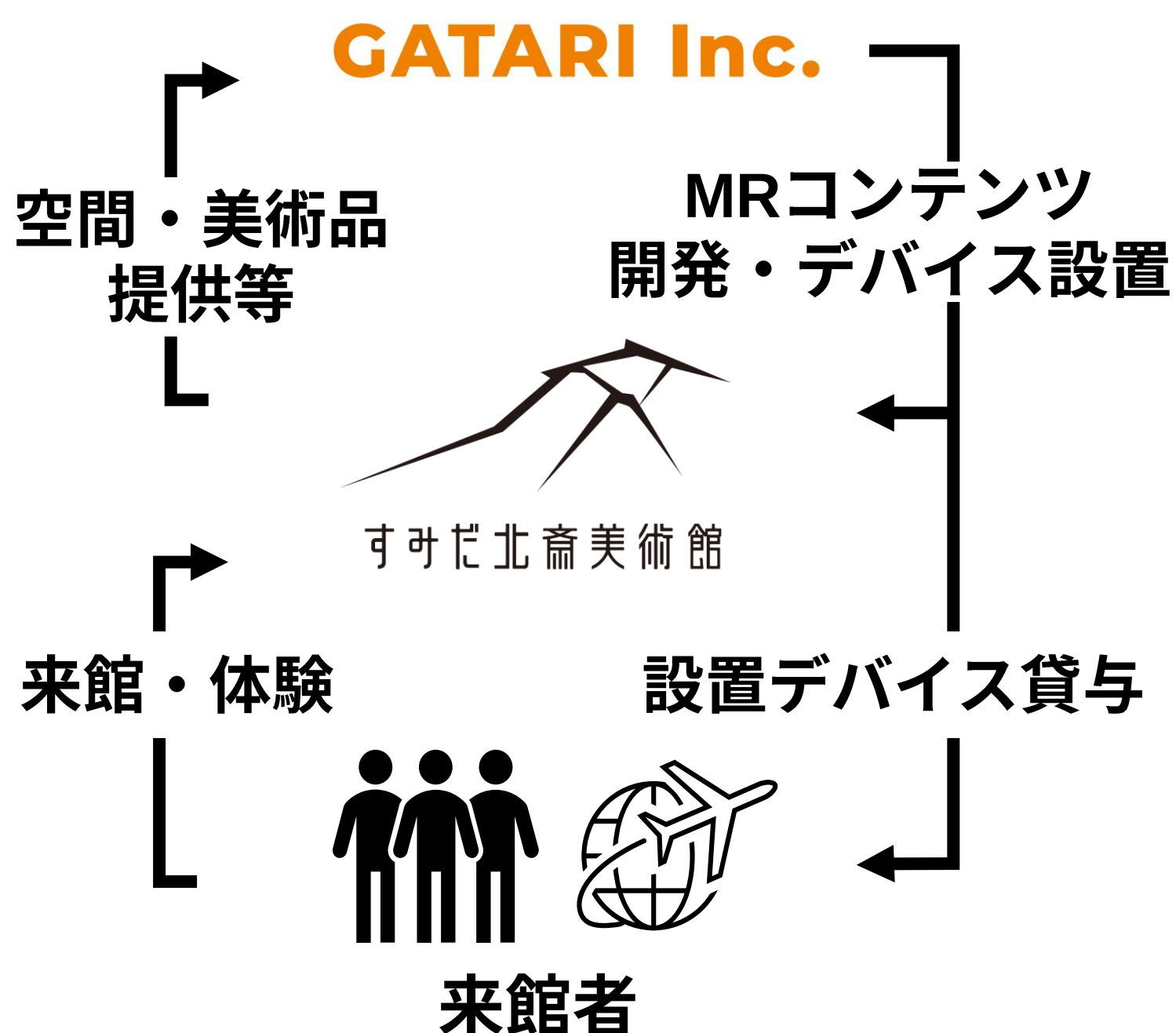
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

すみだ北斎美術館の空間・美術品を対象にMR技術を活用したイマーシブな多言語音声コンテンツを来館者へ提供

■ 目指している効果

美術館とMR技術のかけ合わせによるインバウンドを中心とした誘客効果向上、来館者満足度向上及び再訪意欲の向上





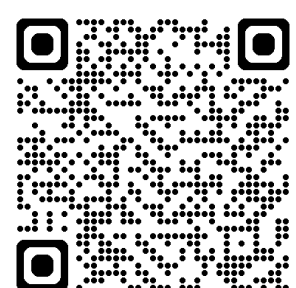
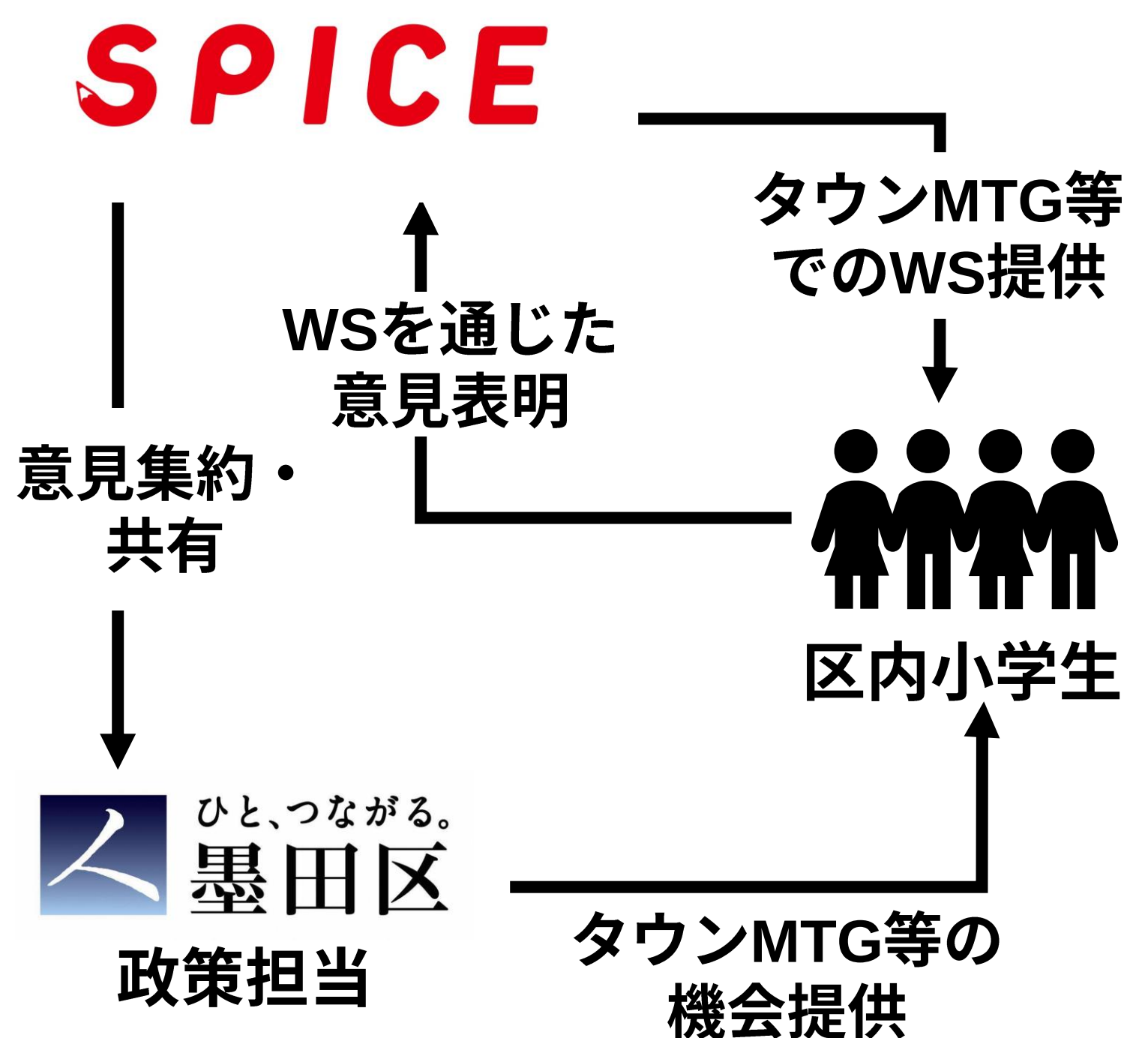
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

子ども・若者の声がまちづくりの
原動力となる社会を目指し、子ども・
若者を対象にしたまちの課題・魅力を
発見できるカードゲームと
それを活用したワークショップ
(WS) を開発

■ 目指している効果

カードゲームを利用したWSによる
子ども・若者のまちづくりへの
興味関心喚起・行動変容及びWSを
通じて得られた声の行政への共有





共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

水害等災害時における重度要配慮者（自力での避難が困難な者）の個別避難計画DXアプリとIoTを活用した避難支援マッチングアプリの開発

■ 目指している効果

アプリを通じた個別避難計画策定の簡略化と水害等災害時における重度要配慮者と支援者のマッチング円滑化による避難の迅速化

VALUE CARE

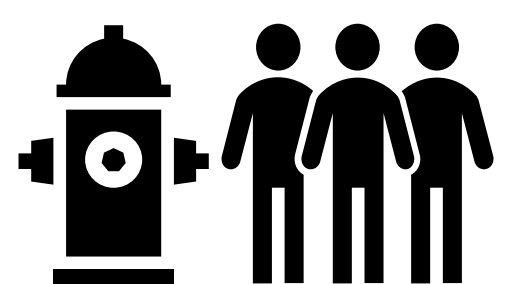
アプリ
開発・提供

アプリ利用

開発アドバイス・
支援対象者紹介ひと、つながる。
墨田区

障害者福祉課

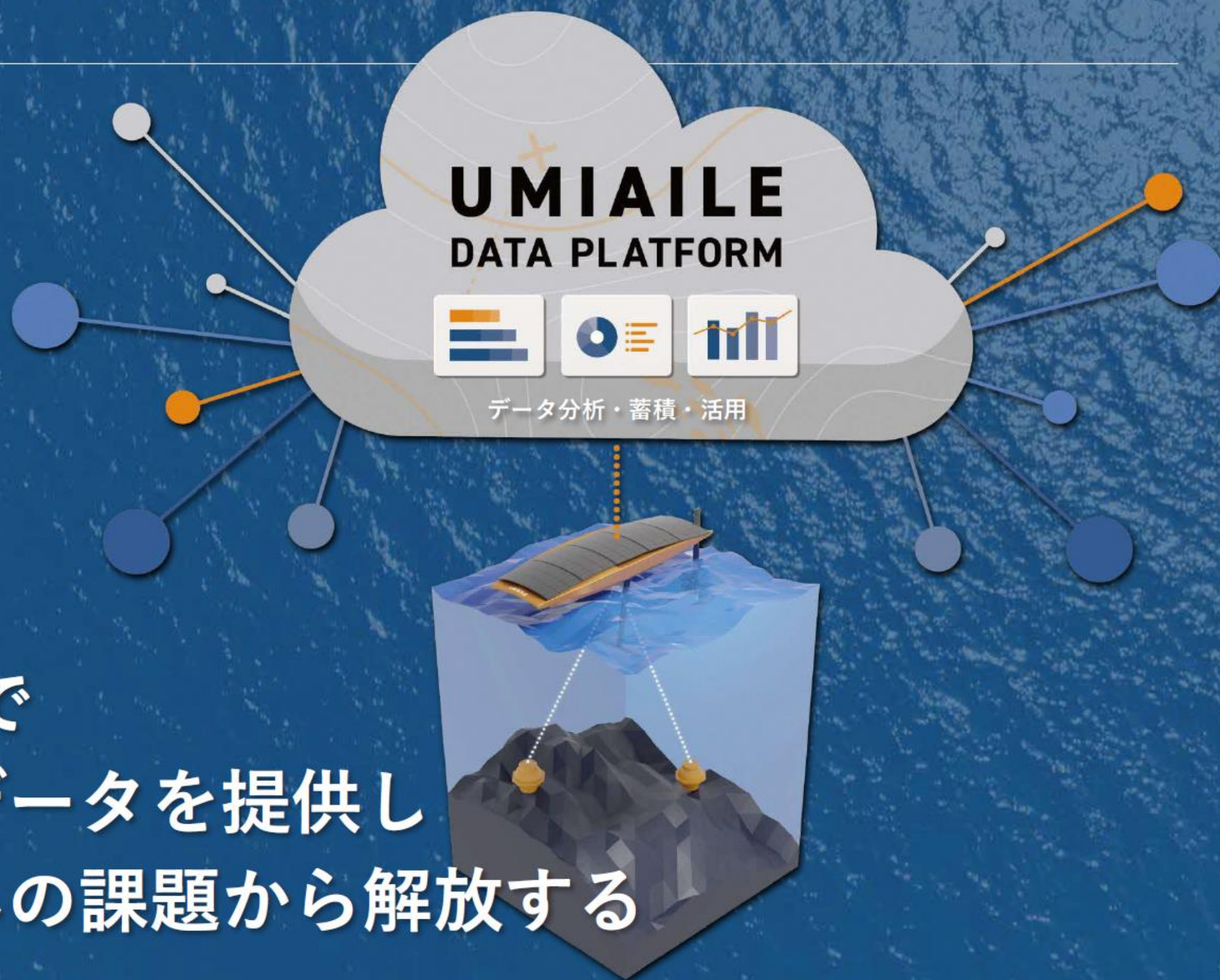
ケアマネージャー等



町会

株式会社
VALUECARE墨田区
障害者福祉課

UMIAILE



SOLUTION

UMIAILEはASVで
顧客の望む海洋データを提供し
ヒト・モノ・カネの課題から解放する

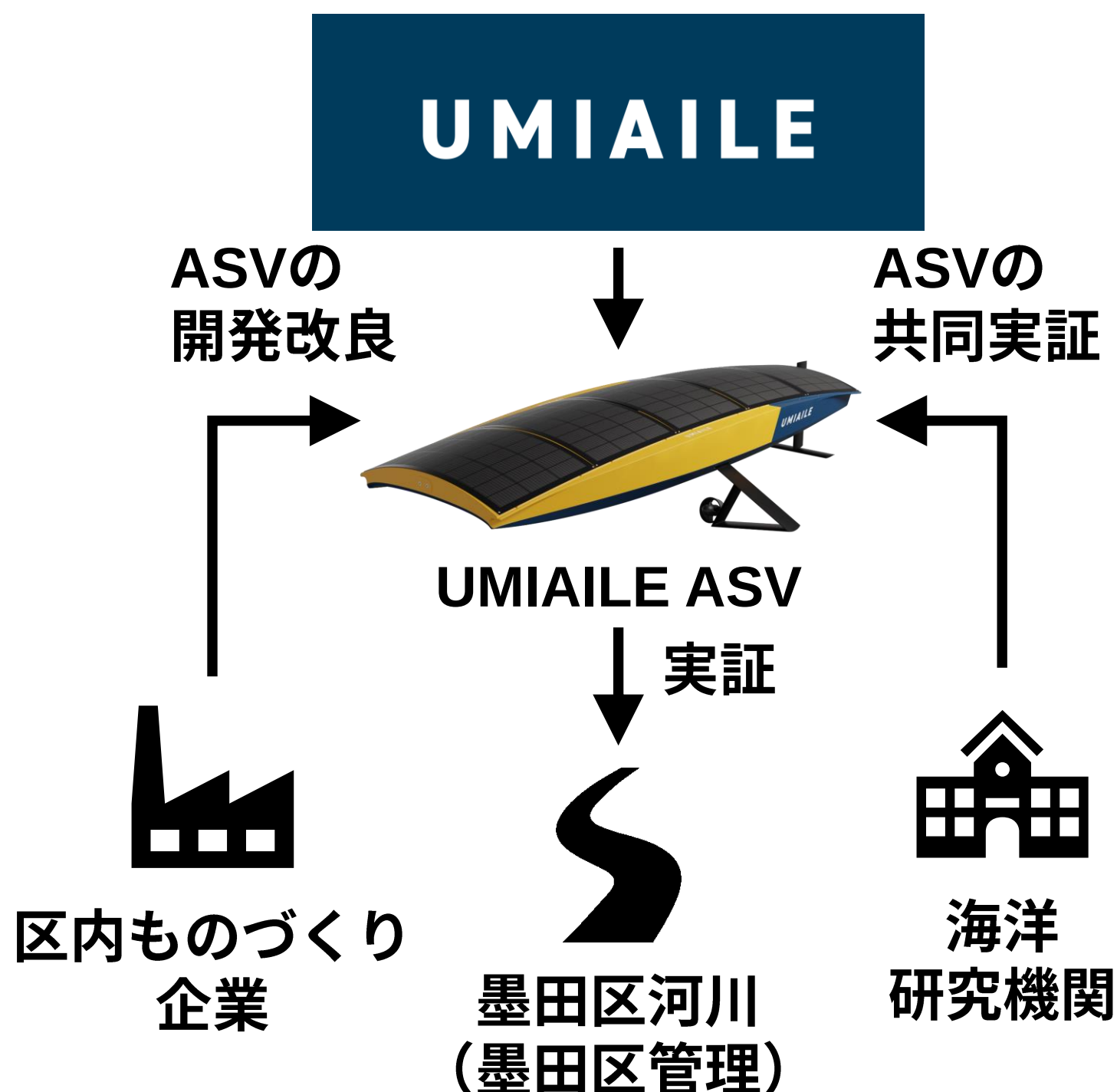
共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

小型無人ボートUMIAILE ASVの区内ものづくり企業との開発改良や、海洋データプラットフォーム構築を目指した自律航行による海底地殻変動観測・河川地形図等作成を実施。主に墨田区が管理する区内河川を活用した実証実験を行う

■ 目指している効果

開発改良をした小型無人ボートの自律航行による海底・河川観測の効率改善と海洋データ市場創出



株式会社UMIAILE

墨田区
都市整備課

30

共創プロジェクト

高輝度蓄光素材を活用した非電力サイン「ナイトコンシェルジュ®」



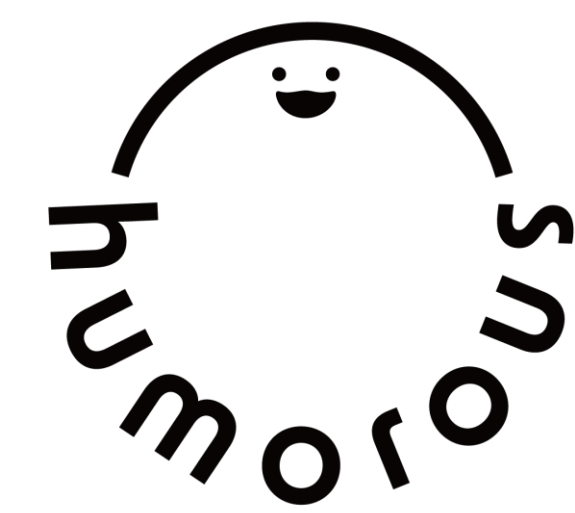
共創プロジェクト概要

【プロジェクト概要】

混雑が集中する隅田川花火大会の会場内で、日中も暗闇も視認性が高く、設置が容易な非電力の発光サインで来場者の移動をエスコート

【目指している効果】

従来掲示にはない視認性と分かりやすさで会場運営をサポート
単なる誘導ツールではなく、光るサインやスタッフのアイテムがユーモアと楽しさを演出



スタート
アップ支援

高輝度蓄光
ソリューション
提供



ひと、つながる。
墨田区

株式会社humorous



墨田区
公園課



31

共創プロジェクト スマホひとつでドッグラン入場！ 愛犬家の利便性向上を公園で実証

「すみだドッグパーク」と「Wan!Pass」の連携で、より快適な利用へ。



共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

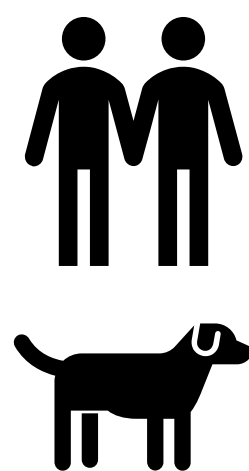
ペットオーライが運営している「ワンちゃんのお出かけ支援アプリ」を墨田区立隅田公園内に試験設置された「すみだドッグパーク」にて導入。ワクチン接種証明書のアップロード等の入場条件を設定し、アプリのチェックイン機能を活用して利用者の利便性向上と管理者の業務効率化を検証

■ 目指している効果

ペットオーナーの利便性向上・施設の安心利用、施設運営者の業務効率化やペットオーナーのマナー向上を通じたペットとの共生社会の実現

Pet's All Right, Inc.

アプリ提供



利用

ペット
オーナー



設置・
連携



設置

墨田区公園課

ペットオーライ
株式会社



墨田区公園課





共創プロジェクト概要

■ プロジェクト概要

チャンス・フォー・チルドレンが墨田区等とともに実行委員会を組成し、すみだの約2,600人の子どもたちへ職業体験・スポーツ・文化芸術・自然体験等が体験できる「ハロカルホリデーすみだ」を開催。片岡屏風店やDJ Robotics等のSIC会員も体験プログラムを企画・提供

■ 目指している効果

子どもが自らの創造力を広げその可能性を最大限に発揮することができるよう子どもの体験の機会を確保

ハロカルホリデー
すみだ実行委員会



開催

ハロカルホリデー すみだ

体験プログラム



企業・団体

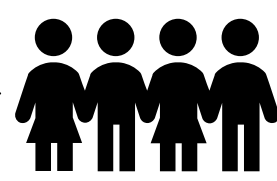


片岡屏風店



DJ Robotics

提供



すみだの
子どもたち

